

大阪・関西万博の最新動向

令和7年3月

内閣官房／経済産業省

1 大阪・関西万博について

2 万博を開催する意義

3 大阪・関西万博の魅力

4 開幕に向けた機運醸成

大阪・関西万博の開催について

- 万博は、国際博覧会条約（BIE条約）に基づき、日本政府が実施するもの。「分断する世界」を繋ぎ、「グローバルサウス」諸国も含む各国の大きな期待に応える国際的な責務と外交的な意義あり。

開催概要

名称 : 2025年日本国際博覧会
会場 : 夢洲（ゆめしま/大阪市臨海部）
開催期間 : 2025年4月13日（日）～10月13日（月）
来場者数 : 約2,820万人（想定）
参加国数 : 158ヶ国・9 国際機関

テーマ : いのち輝く未来社会のデザイン
コンセプト : 未来社会の実験場



クロノロジー

- 2017年から誘致活動。ロシア（エカテリンブルク）、アゼルバイジャン（バクー）も立候補。
- 2018年のBIE総会で、大阪での開催が決定。（日本 92票 ロシア61票）

- | | |
|-----------------|---------------------------------------|
| 【2016年】12月22日 | : 万博誘致の関係省庁連絡会議の発足 |
| 【2017年】4月7日 | : 万博誘致の立候補（閣議了解） |
| 【2018年】11月23日 | : 誘致決定 |
| 【2019年】12月20日 | : 登録申請書の提出に係る閣議決定 |
| 【2020年】9月16日 | : 万博特措法施行
(国際博覧会担当大臣の任命、内閣に推進本部設置) |
| 12月1日 | : BIE総会（開催計画承認、参加招請の開始） |
| 12月21日 | : 基本方針の閣議決定 |
| 【2021年】8月27日 | : インフラ整備計画の決定（万博推進本部決定） |
| 10月～2022年3月 | : ドバイ万博 |
| 【2023年】4月13日 | : 起工式・会場内パビリオン建築工事開始 |
| 11月30日 | : 前売り入場券販売開始 |
| 【2024年】4月13、17日 | : 1年前イベント（東京・大阪で開催） |
| 10月13日 | : 半年前イベント（東京で開催） |

大阪・関西万博会場の周辺地図



会場建設が大きく進展 つながった大屋根リング

(2023年10月時点)



(2025年2月19日時点)



(写真提供：公益社団法人2025年国際博覧会協会、株式会社大林組 撮影：株式会社伸和)

大屋根リング

- 会場デザインプロデューサーである藤本壮介氏が発案。「多様でありながら、ひとつ」という本万博の理念を表す大阪・関西万博のシンボルとなる建築物。世界最大の木造建築物としてギネス世界記録に認定。
- 昨年8/21（水）に木造建築部分の工事が完成。1周約2 kmの大屋根が一つに連結。2/28（金）、大屋根へ昇降するためのエレベーター／エスカレーターの設置、屋上の緑化などの工事を終え、完成。
- 3つの工区ゼネコン（大林組、清水建設、竹中工務店）が3分割で建設。
(建築面積（水平投影面積）約60,000㎡、高さ12m（外側は20m）、内径約615m)

会場全景と大屋根リング（夕景）



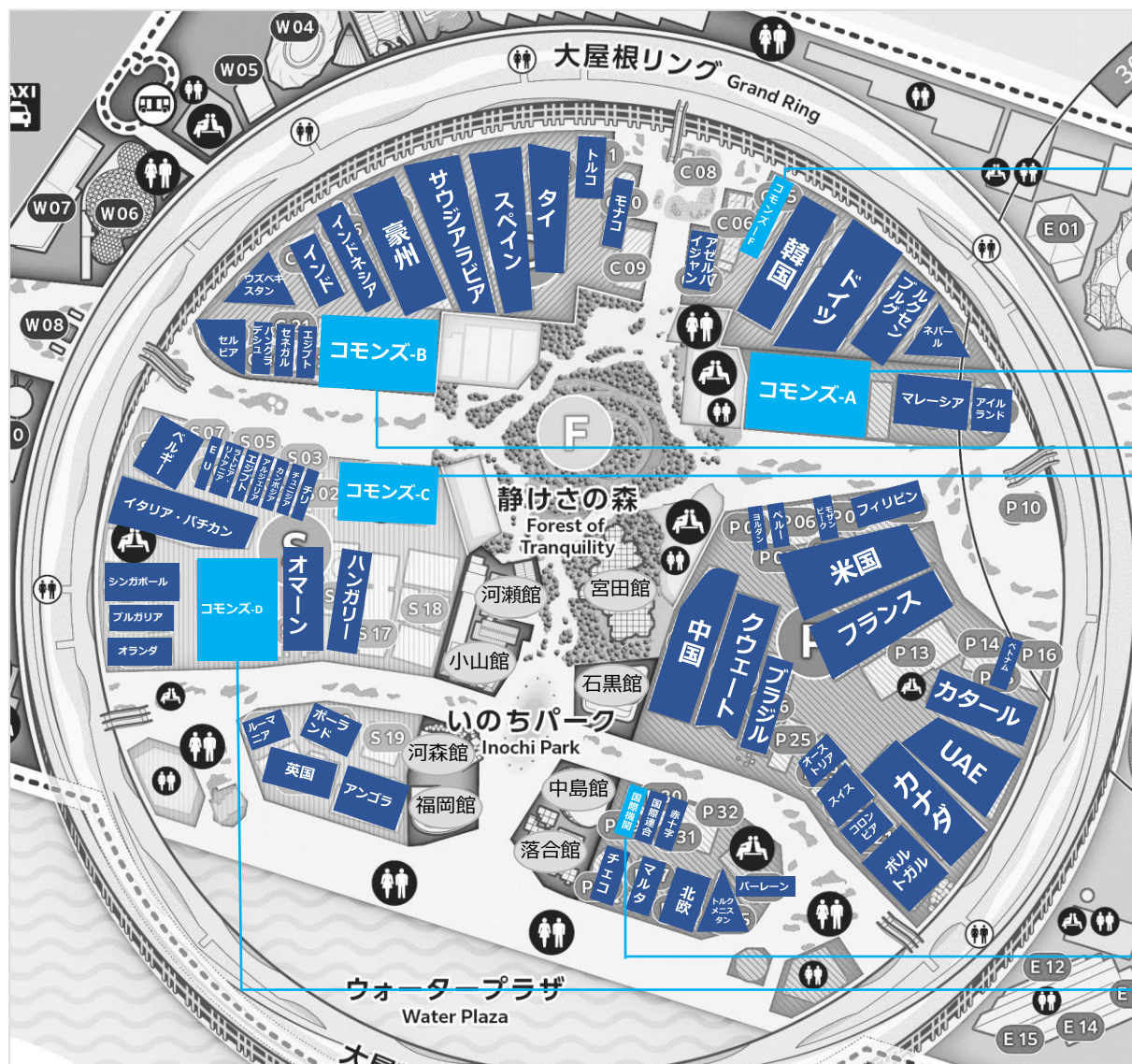
リンググラウンドウォーク
内側（昼景）



リングスカイウォーク
（昼）



大屋根リングの中で、海外パビリオンの建設が進む



■ 海外パビリオン（単独館）：64か国※1、3国際機関※2

■ 海外パビリオン（共同館）：94か国、4国際機関

共同館区画

■ <コモンズ-F>（3か国）

- ・ アルメニア、カザフスタン、ブルネイ

■ <コモンズ-A>（29か国）

- ・ イエメン、ウガンダ、エスワティニ、ガーナ、北マケドニア、ギニアビサウ、キルギス、グレナダ、ケニア、コソボ、コモロ、サモア、スリナム、スリランカ、セーシェル、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、ソロモン諸島、トリニダード・トバゴ、トンガ、バヌアツ、バプアニューギニア、パラオ、バルバドス、ブルンジ、ボリビア、マラウイ、モーリシャス、ルワンダ

■ <コモンズ-B>（26か国）

- ・ エチオピア、カーボベルデ、ガイアナ、ガンビア、コートジボワール、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジャマイカ、ジンバブエ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、ツバル、ドミニカ共和国、ナウル、ハイチ、パラグアイ、東ティモール、フィジー、ベナン、ミクロネシア、モーリタニア、レソト

■ <コモンズ-C>（11か国）

- ・ イスラエル、ウクライナ、ウルグアイ、ガボン、グアテマラ、クロアチア、サンマリノ、スロバキア、スロベニア、パナマ、モンテネグロ

■ <国際機関共同館>（4国際機関）

- ・ イーター国際核融合エネルギー機構、国際科学技術センター、太陽に関する国際的な同盟、東南アジア諸国連合事務局

■ <コモンズ-D>（25か国）

- ・ アンティグア・バーブーダ、カメルーン、ギニア、キューバ、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、スーダン、赤道ギニア、タジキスタン、トーゴ、ナイジェリア、パキスタン、パレスチナ、プータン、ブルキナファソ、ベリーズ、ホンジュラス、マーシャル諸島、マダガスカル、マリ、南スーダン、モルドバ、モンゴル、ラオス、リベリア

※1 北欧、はアイスランド、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドで構成。

※2 国際連合（1国際機関）は、計35の国連関係機関（国連事務局、FAO、IAEA、ICAO、IFAD、ILO、IMO、IOM、ITC、ITU、SIAP、UNAIDS、UNCDF、UN-Habitat、UNV、UN Water、UNDP、UNEP、UNESCO、UNFCCC、UNFPA、UNHCR、UNIDO、UNICEF、UNOPS、UNRISD、UNRWA、UN Tourism、UNU、UN Women、UPU、UNITAR、WFP、WHO、WIPO）で構成。

1 大阪・関西万博について

2 **万博を開催する意義**

3 大阪・関西万博の魅力

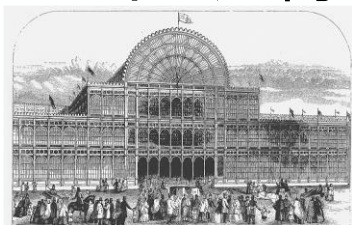
4 開幕に向けた機運醸成

万博は「時代を映す鏡」

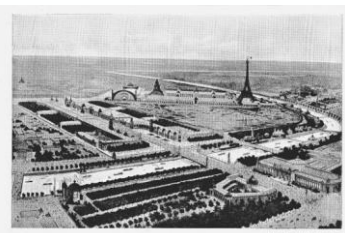
19世紀

産業見本市

1851年
ロンドン万博



1900年
パリ万博



20世紀

テーマの導入：
科学万能主義
⇒人間性の探究

1970年
大阪万博

人類の進歩と
調和



21世紀

テーマの転換：
人類共通の課題

2005年
愛・地球博
自然の叡智

・
・

2010年 上海万博
2015年 ミラノ万博
2021年 ドバイ万博

ポストコロナ
地政学的な変動

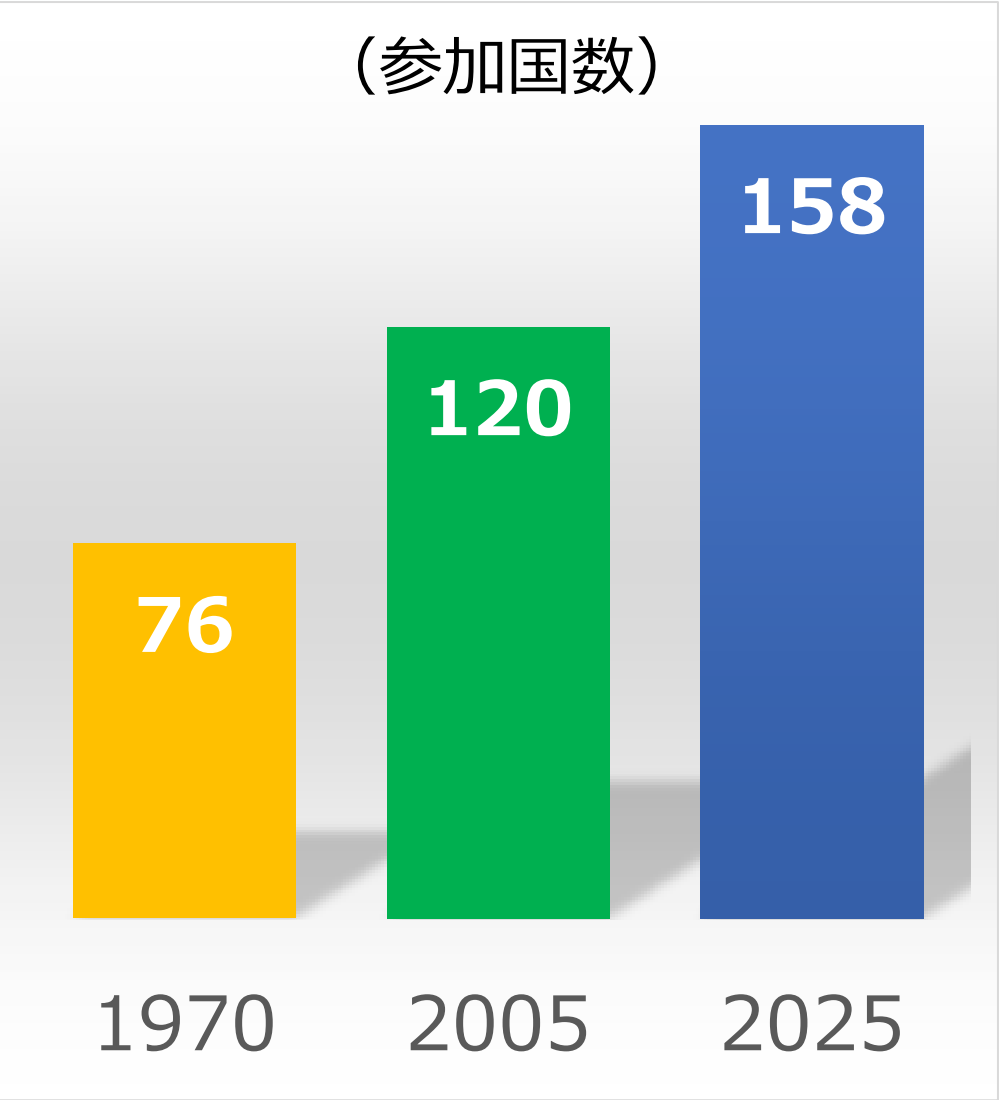
2025年
大阪・関西万博

いのち輝く
未来社会の
デザイン



※以下の国際博覧会は、特別博として実施。
・沖縄海洋博(75年)・つくば科学博(88年)・大阪花博(90年)

日本開催の万博史上、最多の参加国（公式参加者：158か国、7 国際機関）



(出所: BIEウェブサイト)

出展形態	2025年 大阪・関西万博 (2月13日時点)	(参考) 2005年 愛知万博
単独館	64か国 3 国際機関	58か国 4 国際機関
共同館	94か国 4 国際機関	62か国
計	158か国 7 国際機関	120か国 4 国際機関

注1) 単独館：公式参加者によるパビリオン単独で構成される館（いわゆるタイプA・X・B）。
注2) 共同館：公式参加者によるパビリオンが複数以上、共同で構成される館（いわゆるタイプC）。
「コモンズ」とも称する。
注3) 国連（単独館1 国際機関）は、計35の国連関係機関（国連事務局、FAO、IAEA、ICAO、IFAD、ILO、IMO、IOM、ITC、ITU、SIAP、UNAIDS、UNCDF、UN-Habitat、UNV、UN Water、UNDP、UNEP、UNESCO、UNFCCC、UNFPA、UNHCR、UNIDO、UNICEF、UNOPS、UNRISD、UNRWA、UN Tourism、UNU、UN Women、UPU、UNITAR、WFP、WHO、WIPO）で構成。

最近の万博とこれから

- 大阪・関西万博は、愛知博やドバイ博と同様、5年毎の大規模な「登録博覧会」。
（日本としては20年ぶりの開催）
- 2030年博でも、韓国（釜山）、イタリア（ローマ）、サウジアラビア（リヤド）が招致を争い、最終的にリヤドに決定。

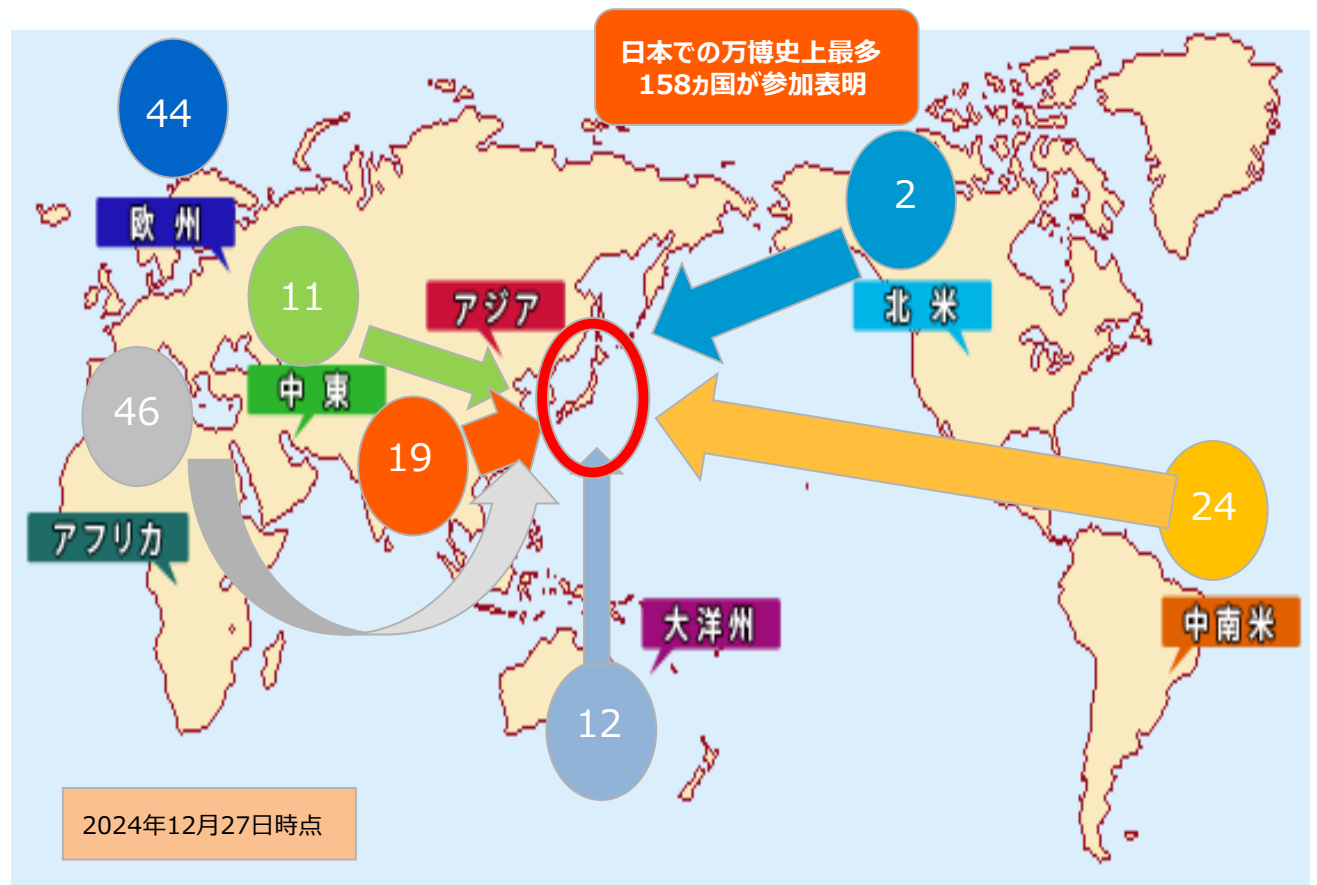
直近の 開催実績 /予定	登録博覧会 （5年ごとの大規模な万博）		認定博覧会 （登録博間に行う分野を絞った万博）	
	2005年	<u>愛知万博（日本）</u> テーマ：“自然の叡智”	2008年	<u>サラゴサ万博（スペイン）</u> テーマ：“水と持続可能な開発”
	2010年	<u>上海万博（中国）</u> “より良い都市、より良い生活”	2012年	<u>麗水（ヨス）万博（韓国）</u> “生きている海と沿岸”
	2015年	<u>ミラノ万博（イタリア）</u> “地球に食料を、生命にエネルギーを”	2017年	<u>アスタナ万博（カザフスタン）</u> “未来のエネルギー”
	2020年	<u>ドバイ万博（U A E）</u> “心を繋いで、未来を創る” ※コロナのため2021年10月開始に延期	(2023年)	<u>ブエノスアイレス万博（アルゼンチン）</u> ※中止
	2025年	<u>大阪・関西万博（日本）</u> “いのち輝く未来社会のデザイン”	2027年	<u>ベオグラード万博（セルビア）</u> “人類のために：みんなのためのスポーツと音楽”
	2030年	<u>リヤド万博（サウジアラビア）</u> “The Era of Change: Together for a Foresighted Tomorrow”		

万博会場は「未知との遭遇」

- 万博会場は世界中の国々との「思いもよらない出会いや発見」ができる場
- コロナ禍後、いまだ国内に閉じこもりがちな日本人に「世界への窓」を簡易に提供

“SERENDIPITY” (偶発性の賜)

- 158ヶ国の参加
- アジア、アフリカ、中南米を含む多様な各国の文化・価値観とのリアル交流
- 一般の人が海外旅行をしない国々とも出会い



1 大阪・関西万博について

2 万博を開催する意義

3 **大阪・関西万博の魅力**

4 開幕に向けた機運醸成

万博の多彩な魅力

- 万博は、各国・企業の「パビリオン」だけでなく、数千を超えるイベント（「催事」）も開催。さらに、会場内外で、多彩な「ビジネス機会」を提供。

「パビリオン」

- ✓ 160を超える国・地域・国際機関が最新の技術・独自の文化を紹介する海外パビリオン
- ✓ 各界の最前線で活躍する8名のプロデューサーが主導するシグネチャーパビリオン
- ✓ 民間パビリオン、日本館や大阪ヘルスケアパビリオン、関西パビリオン など

「イベント」

- ✓ ほぼ毎日がどこかの国のナショナルデー
- ✓ 万博のテーマに即した「テーマウィーク」
- ✓ 子どもたちや若者主体のイベント
- ✓ 日本の伝統文化・近代文化、地域の魅力を発信するイベント
- ✓ 科学技術や新たなデジタルテクノロジーを体験できるイベント など

「経済交流」

各国からのビジネス・ミッション、会場外での展示会、スタートアップ・ピッチイベント など

各国の多様な文化を反映した海外パビリオン

北米・アジア地域

米国館



画像出典：在京米大

中国館



画像出典：中国国際貿易促進委員会（CCPIT）

韓国館



画像出典：在京韓大

タイ館



画像出典：タイ保健省

豪州館



画像出典：在京豪大

インドネシア館



画像出典：Bappenas RI

各国の多様な文化を反映した海外パビリオン

欧州・中東地域

イタリア・バチカン館



画像出典：在京伊大

オーストリア館



画像出典：BWM Architects

ドイツ館



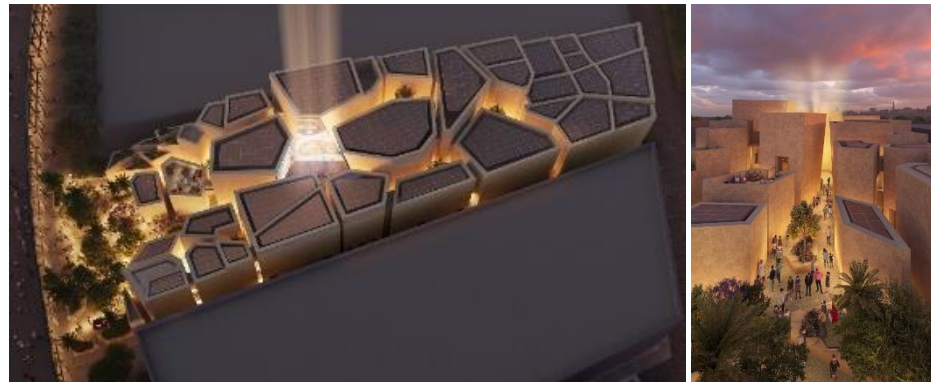
画像出典：German Pavilion / MIR LAVA facts+fiction

トルクメニスタン館



画像出典：Belli

サウジアラビア館



画像出典：在京サウジ大

クウェート館



画像出典：クウェート政府

8つのテーマ館が問う「多様な生命のあり方」

- 8人8様の全く異なる視点から、「いのちの未来」＝生命と人間性のビジョンを提示。

8人のテーマ事業プロデューサー

宮田 裕章



石黒 浩



中島 さち子



落合 陽一



福岡 伸一



河森 正治



小山 薫堂



河瀬 直美



いのちを考える8つのパビリオン

宮田P Better Co-Being
「いのち」を響き合わせる



©SANAA

石黒P いのちの未来
「いのち」を拡げる



©FUTURE OF LIFE / EXPO2025

中島P いのちの遊び場 クラゲ
「いのち」を高める



©steAm Inc. & Tetsuo Kobori Architects
All Rights Reserved

落合P null²
「いのち」を磨く



©2024 Yoichi Ochiai / 設計:NOIZ All Rights Reserved.

福岡P いのち動的平衡館
「いのち」を知る



© DYNAMIC EQUILIBRIUM OF LIFE /
EXPO2025

河森P いのちめぐる冒険
「いのち」を育む



© 2024 Shoji Kawamori/Office Shogo
Onodera, All rights reserved.

小山P EARTH MART
「いのち」をつむぐ



©EARTH MART / EXPO2025

河瀬P Dialogue Theater
-いのちのあかし-
「いのち」を守る



© Naomi Kawase/SUO, All Rights Reserved.

日本政府館（日本館）の概要

- 日本館基本計画（令和4年3月策定）に基づき、「いのちと、いのちの、あいだに」という日本館のテーマを体現する円環状のパビリオンを設計。
- 循環の観点から、内外壁に使用する国産CLT（Cross Laminated Timber：直交集成板）について、会期後に地方自治体や事業者が再利用するスキームを検討。
- 3つのエリアで構成される館内を一周することで、より良い未来社会を実現していくための気づきの場となるよう展示設計を実施。日本館において一つの循環を創出し、象徴的な来場者体験を提供。

＜日本館の外観イメージ＞



＜2025年大阪・関西万博 政府出展事業検討会議 委員＞

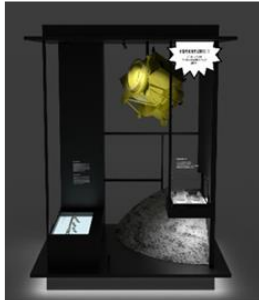
氏名（敬称略）	役職 等
池坊 専好	華道家元池坊次期家元、大阪・関西万博シニアアドバイザー等
古賀 信行	（一社）日本経済団体連合会 顧問（前審議員会議長）
コチュ・オヤ	株式会社Oyraa（オイラ）代表取締役
佐藤 オオキ	デザインオフィスnendo代表 日本館総合プロデューサー 東京オリパラ聖火台のデザインやミラノ万博の日本館ギャラリーを手掛ける
塩瀬 隆之	京都大学総合博物館 准教授
千 宗室	茶道裏千家家元、大阪・関西万博シニアアドバイザー
鳥井 信吾（座長）	サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長 等
米良 はるか	READYFOR株式会社 代表取締役CEO



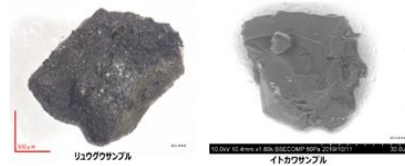
日本政府館（日本館）の展示概要

- 日本館ではいのちを取り巻く、多彩な「循環」を、パビリオンの建築と展示で表現。
- 微生物のはたらきによって、ごみが分解されいのちの源でもある水へと姿を変える「プラントエリア」。藻類の力と、カーボンリサイクル技術により、ものづくりの素材が生まれる「ファームエリア」。日本が培ってきた循環型ものづくりと持続可能なプロダクトと出会う「ファクトリーエリア」の3つのエリアで循環を表現。

「古来の伝統」と「最先端の技術」が融合した循環型ものづくり展示



探索機はやぶさ、はやぶさ2が持ち帰った小惑星イトカワ・リュウグウの砂



ドラえもん



©Fujiko-Pro

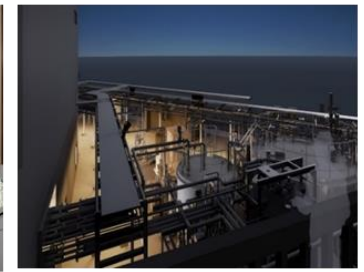
藻類等を活用した最新バイオものづくり展示
水素細菌の可能性 藻類の育成



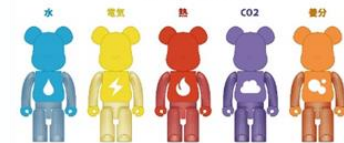
バイオガス発電の過程で発生した水を溜める水盤



バイオガスプラント



ヘアブリック



© 2025 MEDICOM TOY

火星の石



ハローキティ



世界最大級の「火星の石」を日本館に展示

- 2000年11月、南極観測越冬隊によって南極の昭和基地近傍で採取された世界最大級の火星隕石。（大きさはラグビーボール（W:29×H:17cm）程度、重さは約12.7Kg）。日本館にて展示予定。
- 隕石の内部には、水と反応して生成される粘土鉱物が含まれていることが確認されており、これは火星に水が存在していた証拠として学術的価値が高く、万博のテーマである「いのち」と親和性が高いもの。
- 本隕石の一般公開は初めて。同隕石の欠片も「触ることができる<火星の石>」も同時展示予定。

（イメージ図）



火星の石

大阪ヘルスケアパビリオン（Nest for Reborn）

- 大阪府と大阪市がREBORNをテーマにオール大阪で出展する「大阪ヘルスケアパビリオン」では、「いのち」や「健康」の観点から、2050年頃の未来の都市生活を体感できる様々な展示コンテンツを展開。



外観イメージ

PHRポッド

- 来館者はまず、健康に関する様々なパーソナルデータ（PHR）を計測するPHRポッドに入り、心機能や骨格、肌・髪等に関するデータを取得

ミライのフード

- 取得データに基づいて、食に関するアドバイスを行うとともに、身体によく美味しい未来のヘルスケアフードを提供

ミライのヘルスケア

- 取得データに基づいて、パーソナライズされたヘルスケア体験を提供
- 食と身体とココロに関する様々な体験によって、訪れた人が新たな気持ちで明日に向けた一歩を踏み出せるきっかけを提供

ミライの都市

- 2050年頃に実現が想定される「ミライの都市」へ参加するというコンセプトのもと、HOME・PUBLIC・MEDICALの3つのテーマに沿った展示を展開

展示・出展ゾーン

- 中小企業・スタートアップの技術力・サービスを発信するゾーン
- 週替わりでの展示を展開し、会期中約260社の出展を見込む

iPS細胞による生きる心臓モデル等、再生医療展示

- 大阪府・市の取り組みとして大阪・関西の再生医療のポテンシャルと未来の医療を発信

民間パビリオンについて

- 13者が出展予定で、2023年10月にパビリオン構想を発表。

①日本電信電話株式会社 「NTT Pavilion "Natural"」



< (提供) 日本電信電話(株) >

テーマは「Natural 生命とITのくあいだ」で、コンセプトは「拡張するパビリオン」、「生きているパビリオン」、「一緒につくるパビリオン」、「循環するパビリオン」。リアル・バーチャルで万博を訪れる皆さまにワクワクするような未来、社会課題への気づきを感じていただくことをめざす。

②電気事業連合会「電力館 可能性のタマゴたち」



< (提供) 電気事業連合会 >

テーマは「エネルギーの可能性で未来を切り開き、いのち輝く社会の実現へ」、コンセプトは「可能性のタマゴ」。エネルギーのたくさんの“可能性のタマゴ”と、それらが集まることで開かれる未来を体感いただき、共にいのち輝く未来へ進んでいくきっかけとなることをめざす。

③住友 EXPO2025 推進委員会「住友館」



未来をつくる子どもたちとすべての人に、リアルとデジタルを駆使した、ここにしかない森での体験を提供する。パビリオン建設にあたっては、住友グループが全国に保有する森の木材を全面的に活用するなど、いろいろなアイデアや知恵を盛り込む。

< (提供) 住友 EXPO2025 推進委員会 >

④パナソニックホールディングス(株)「ノモの国」



< (提供) パナソニックホールディングス(株) >

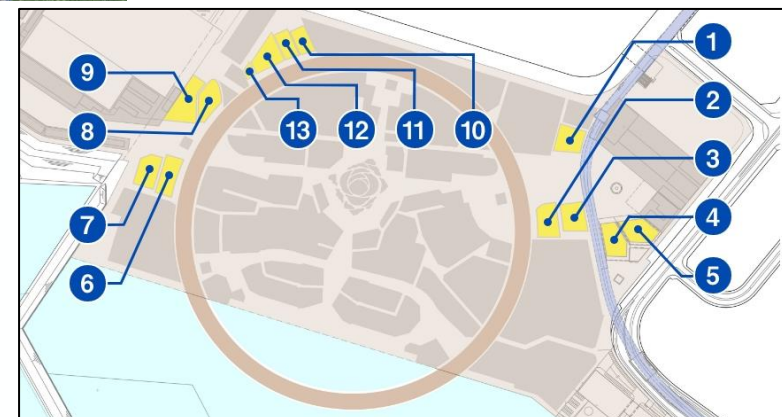
コンセプトは、“解き放て。こころとからだじぶんとせかい。”。
α世代の子どもたちに、「ノモの国」と名づけた体験を通じて、自身の秘められた可能性「天分」に気づき、未来社会に向けて希望を抱いてもらえるようなパビリオンをめざす。

⑤三菱大阪・関西万博総合委員会「三菱未来館」

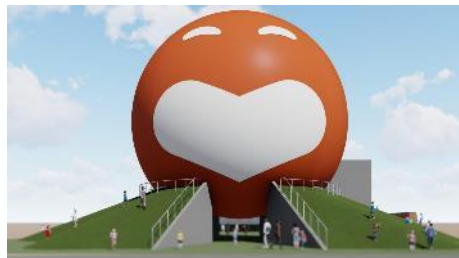


基本コンセプトを「いのち輝く地球を未来に繋ぐ」と定め、「いのちの始まり、いのちの未来」「いのちの尊さ」「いのちの出会いと共に生きる奇跡」といった様々な思いや不思議を共有頂き、来館者お一人おひとりに、いのちと未来を想像する時間と空間を体験頂けるようなパビリオンをめざす。

< (提供) 三菱大阪・関西万博総合委員会 >



⑥ 吉本興業ホールディングス（株） 「よしもと waraii myraii館」



パビリオンのテーマは「Waraii Myraii（ワライ ミライ）」。
テーマの“waraii”が世界語となることを夢見て、3つの「世界中の子どもたち」「笑い」「つながる」のキーワードをもとに、「分断」と「対立」の世の中に、子どもたちが初対面でも笑い合うことで国境を越えてつながることができる「笑い」のチカラを、世界の子どもたちと一緒に示していく。

<（提供）吉本興行ホールディングス(株)>

⑦ （株）パソナグループ「PASONA NATUREVERSE」



パビリオンでの体験を通じて、世界中のすべての人たちが、いのちを尊び、いのちへの感謝で包まれる世界。多くの人の「ありがとう」が響き合う世界。
パビリオン名の「Natureverse（Nature×Universe）」を共に創る、創造者になってほしいという想いが込められている。

<（提供）株式会社 パソナグループ>

⑧ 特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン 「BLUE OCEAN DOME（ブルーオーシャン・ドーム）」



「海の蘇生」をテーマに掲げ、来場者の皆様に今までにない体験を提供するパビリオン。
建築設計を坂茂氏、展示コンテンツを株式会社日本デザインセンターの原研哉氏・原デザイン研究所が担当する。

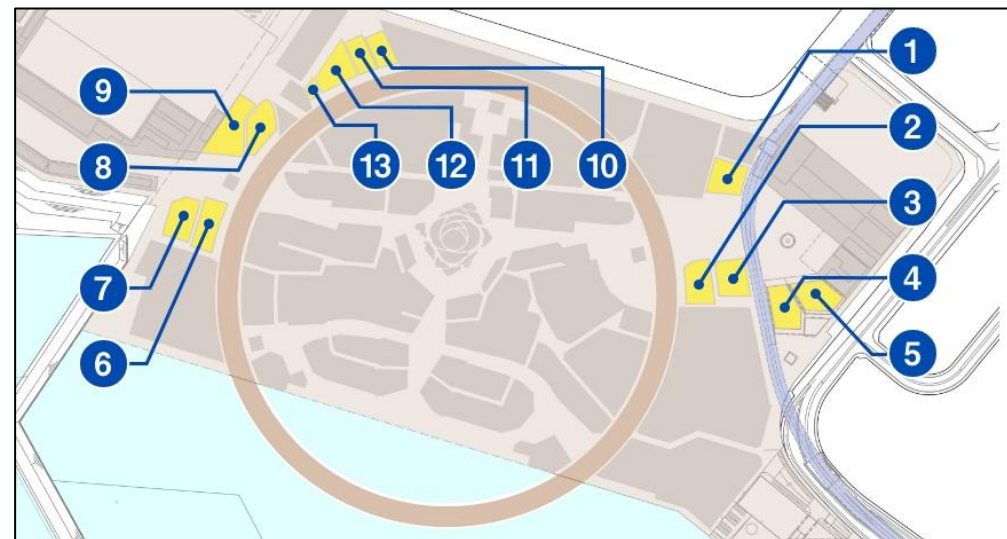
<（提供）特定非営利活動法人 ゼリ・ジャパン>

⑨ （株）バンダイナムコホールディングス 「 GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION 」



「機動戦士ガンダム」をテーマに未来社会の課題解決に向けた実証実験や、人と人のつながりによる「共創」の実現、リアルとバーチャルの連動した未来体験を提供し、ガンダムが示す可能性を感じていただけるパビリオンをめざす。

<（提供）株式会社バンダイナムコホールディングス>



民間パビリオンについて

⑩玉山デジタルテック（株）「TECH WORLD」



台湾独自の技術(テクノロジー)、智能(スマートソリューション)、文化(カルチャー)、連携(パートナーシップ)をコンセプトに「都市×地方、大自然、生命力」の三大エリアを設け、最新デジタル技術により人々の視覚・聴覚・嗅覚・触覚・味覚と感性の「六感」に響く感動をお届けするパビリオン。

<（提供）玉山デジタルテック(株)>

⑪一般社団法人日本ガス協会 「ガスパビリオン おばけワンダーランド」



来場者、特に子どもたちの記憶に残り、豊かな心をはぐくむ原体験となるような「来場者参加型エンターテインメントパビリオン」をめざす。
カーボンニュートラルという地球規模の課題に対し、ともに考え、いのち輝く未来社会へ一歩を踏み出すパビリオン。

<（提供）一般社団法人 日本ガス協会>

⑫飯田グループホールディングス（株） 「飯田グループ×大阪公立大学 共同出展館」



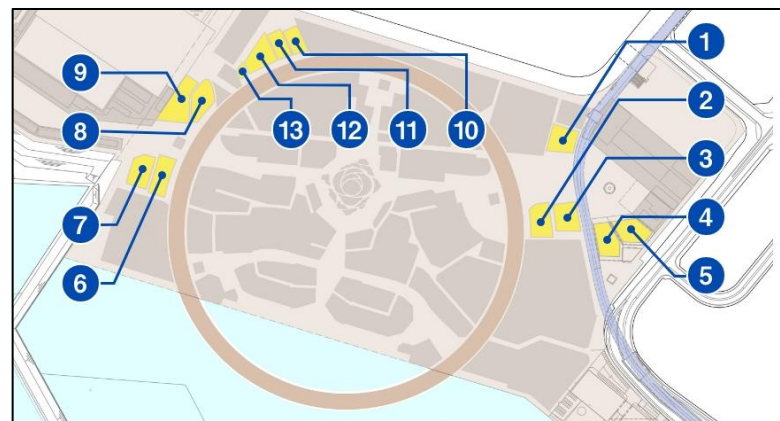
「ただいま／TADAIMA」というキーワードを軸に、大阪公立大学との共同研究テーマである「ウェルネス」、「人工光合成」技術を活用した「いのち輝く未来社会」を、時空を超えるナビゲーターのメッセージとともに体感していただけるパビリオン。

⑬一般社団法人大阪外食産業協会 ORA外食パビリオン『宴～UTAGE～』



おいしい！だけじゃない。ココロとカラダが、そして地球が喜ぶ未来の「食」。
ここでしか食べられない“食”が集まる、世界でただひとつのフード・エンターテインメント。
グローバル・ツーリズムをリードする国際都市、“食都・大阪”の未来の一端を体験できるパビリオン。

<（提供）一般社団法人 大阪外食産業協会>



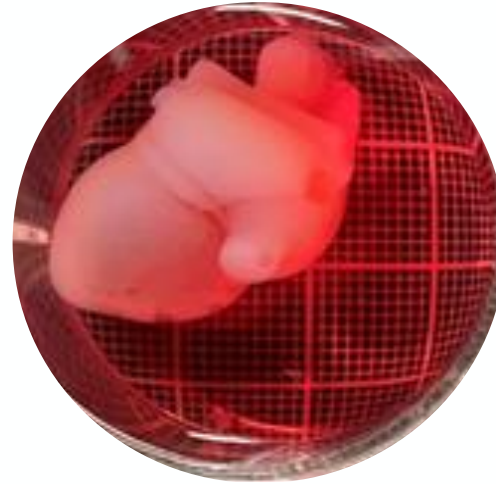
新技術の社会実装の先行体験を可能にする未来社会ショーケース

AI×ロボット



アンドロイド

ヘルスケア



動くiPS心臓

GX（グリーン）



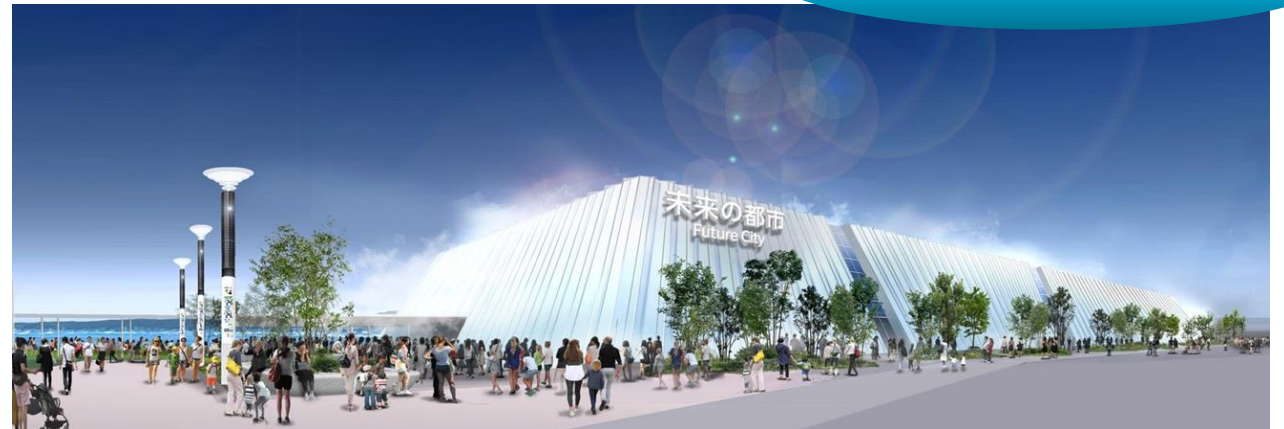
大規模なペロブスカイト太陽電池

デジタル



バーチャル万博

スマートシティ



未来の都市

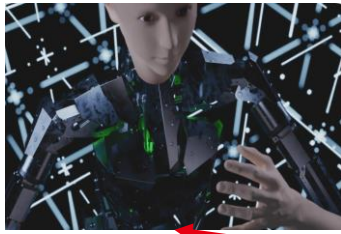
AI × ロボット

- 先端テクノロジーが身近な生活の一部に溶け込んだ未来社会を先取り。

● アバター・ロボットがいる未来社会の体感

- 生成AIを内蔵した本人そっくりの「アバターロボット」が実社会に広がる未来で、ロボットが本人(の一部)となり、身体的な制約から解放された新たな人間や社会のあり方を体感。

活用例：寝たきりで旅行、途上国での教育・医療など【石黒パビリオン】【FLE会場】



● 社会に溶け込み、人と共生するロボット

- 人と一緒に活動する「汎用型」AIロボットや、人が操縦することで重作業や危険作業を代替する人型重機の展示。



【メッセ、FLE会場等】

● 「AIスーツケース」の実証

- 視覚障害者を安全に誘導する自律型ロボットを会場で実証。

(6/3総合科技・イノベ会議でデモ実施)



【メッセ等(日本科学未来館)】

● 脳波を解読する装置

- 頭の中で考えている言葉・行動を解読する装置を展示。



【FLE会場】

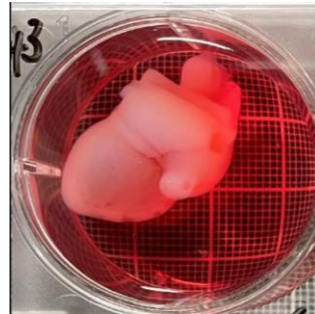
シンクロ率が一定水準を超えるとアバターは動き出す

ヘルスケア

- 最先端の技術を活用する未来の医療・健康管理を先取り。

●「動く心臓」の再現

iPS細胞などに由来する移植用臓器をつくるという再生医療分野の究極の目標に向けて、将来の「人工心臓」開発のベースになる技術として、iPS細胞を使った心筋シートを活用して立体的に「動く心臓」を再現



【パソナパビリオン】



● P H R 連携が生み出す、新時代のウェルネス体験

ウェアラブル端末などで取得した個人の健康データ（PHR）の活用により、個人毎にカスタマイズされた「運動・食事・睡眠」などの新たなサービスの体験を通じ、未来の健康社会の可能性を実感（PHR：Personal Healthcare Record）



※ChatGPTにて生成

【メッセ、FLE等（経産省）】

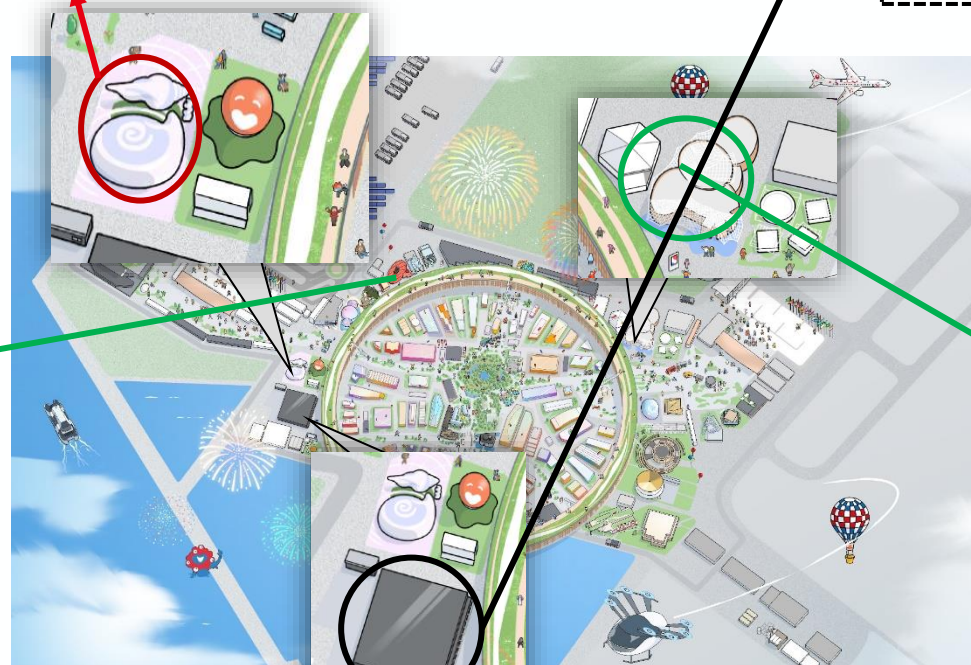
●「健康実現住宅」体験

来場者の健康データをセンサーで収集、AIなどで解析。住宅が健康アドバイスを行う未来の住空間を体験。

【飯田パビリオン】



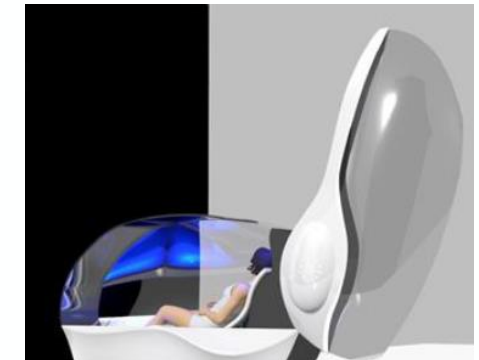
自然な眠りと目覚め



● 最先端介護機器の体験

身体を清潔にするとともに、湯船のセンサーで心拍数等をデータ化、AIが不整脈を検知する機器の展示。（現代版「人間洗濯機」）。

【大阪ヘルスケアパビリオン】



GX（グリーントランスフォーメーション）

- カーボンニュートラル実現に資する具体技術を先行的に実装・体感（会場内はカーボンニュートラルを実現）

●水素混焼発電の実施【関西電力】 会場外での実証と万博会場への電力供給

※既設火力発電所の大型ガスタービンを活用した発電は日本初



●世界最大のフィルム型ペロブスカイト太陽電池の屋外設置

【バスシェルター（積水化学）】

バスシェルターにフィルム型ペロブスカイト太陽電池を250mに渡り設置して照明に利用。



●CO₂を吸収するコンクリートを活用したドームの設置

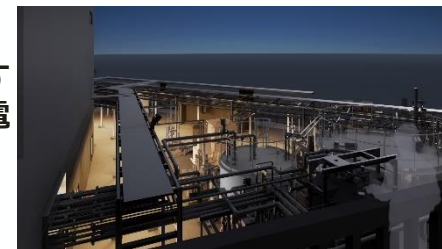
【西ゲート付近（鹿島建設・竹中工務店）】

※同コンクリート进行现场施工によりドーム躯体へ活用した事例は世界初



●会場内生ゴミのバイオガス発電利用／「CO₂を食べる細菌」の展示【日本政府館】

- 会場内で発生する生ゴミを発酵して製造するバイオガスで発電し、日本館の一部に電力供給。
- 細菌を活用してCO₂からバイオプラスチックを製造するカーボンリサイクル技術を展示。



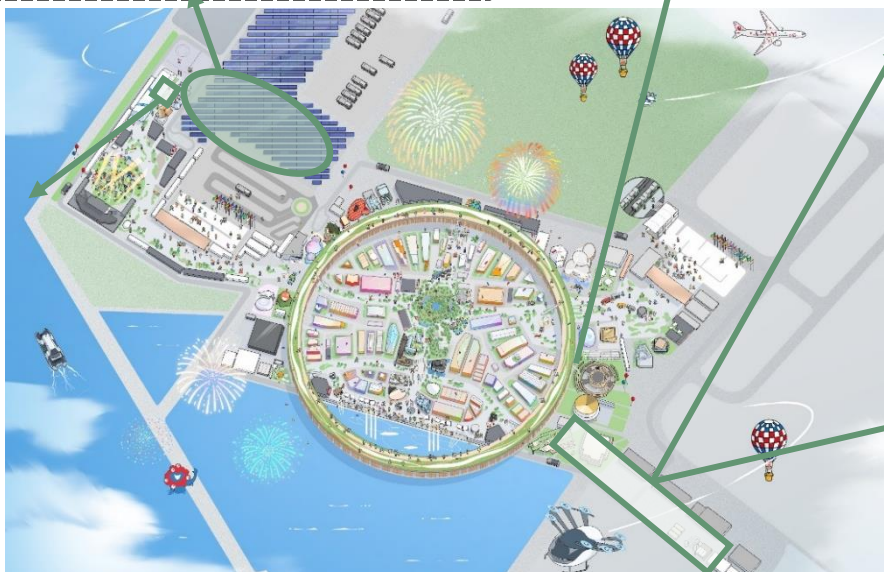
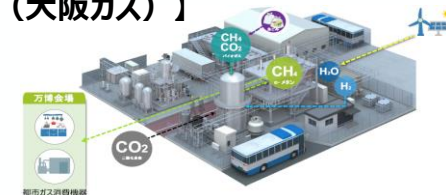
●大気からのCO₂分離回収実証【実証エリア（RITE）】



●燃焼排ガスからのCO₂分離回収実証【実証エリア（エア・ウォーター等）】



●食品廃棄物（生ごみ）と空気中のCO₂を活用したメタネーション実証・展示【実証エリア（大阪ガス）】



デジタル

- 最先端のデジタル・超高速通信技術の実装と行動変容を体感

- 空間自体を伝送する最先端機器体験
大容量・低遅延の次世代通信基盤IOWNを用いて、映像や音声だけではなく、離れた空間そのものや、離れた場所にいる人やものの感覚を共有する体験を提供する。【NTTパビリオン】



● バーチャル万博

オンライン空間上に夢洲会場を再現。ユーザーはアバターを介してバーチャルの展示やイベントを体験できる。
AR（拡張現実）
VR（仮想現実）の技術も活用。



● デジタル・ヒューマンとの対話

・ 巨大な構造物は、ヌルヌルと変形することで周囲の風景や人物を歪め、未知の風景を生み出す。訪れた人々の身体がデジタル化され、有機的に変形し自律的に動作する身体と会話する。【落合パビリオン】



● パーソナルエージェント

一人ひとりの嗜好等に合わせた周遊プラン、混雑を避けた最短ルートなどを提案。

【会場内・F L E 会場】



モビリティ

- 国内では一般には体験できなかった新たなモビリティ体験を提供

● 「空飛ぶクルマ」

- 会場内外の離着陸場を結ぶ2地点間運航の実現を目指す。(ANA/Soracle/丸紅/SkyDriveが運航)
※万博期間中はデモフライトを実施

ANAホールディングス
/Joby Aviation



丸紅



Soracle
(住友商事・日本航空のJV)
※日本航空から承継



SkyDrive



● 「水素燃料電池船」

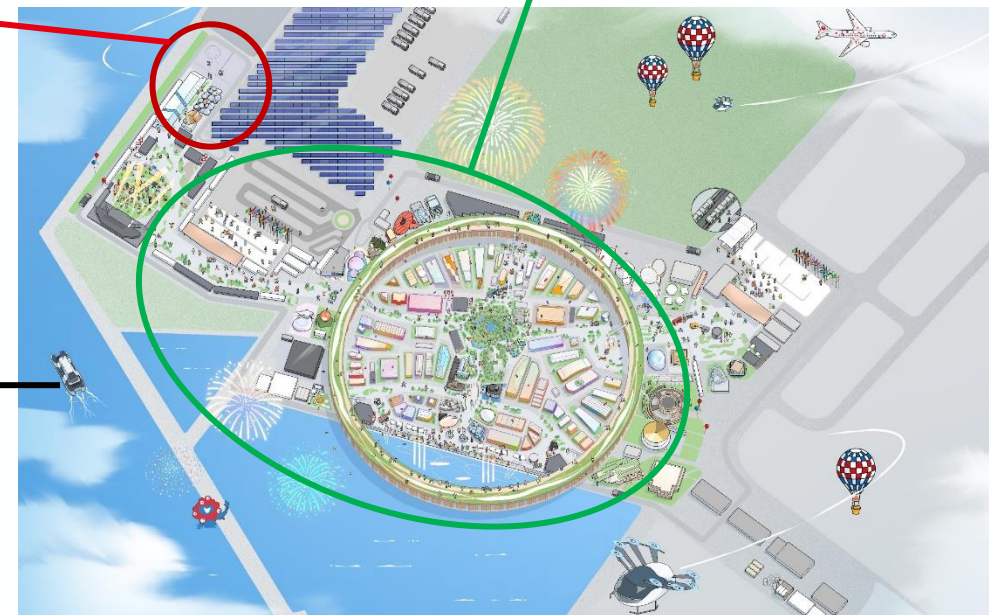
燃料電池と蓄電池のハイブリット船。
燃料電池船として日本初の客船利用
を実施。

(岩谷産業が運行。中之島～会場間を約40分で移動。)



● 「来場者移動EVバス」

- 会場アクセスバス/会場内・外周バスに、EVバス100台以上を導入。
- 走行ルートの一部で自動運転レベル4での運行など新技术を融合した運行管理。
国内ではじめての大規模な実証。



モビリティ（外周バス）

- 万博会期中、会場内（外周）にて小型EVバスを終日数分間隔で運行。

走行中給電 実施場所

フューチャーライフパーク西側
外周道路エリア

ターミナル

各バス停

10台は走行中給電搭載車を導入



出展：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会ホームページより抜粋 抜粋資料より充電スポット想定を加重



4台は自動運転車を導入

EVバス管理センター



遠隔監視(FMS×EMS)



急速充電

協賛企業：関西電力株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社ダイヘン、株式会社大林組

未来の都市

- 博覧会協会と12者の企業・団体による共同出展事業で、組織や企業、業界の垣根を超え、それぞれの知見と技術力を活かし、**経済発展と社会課題の解決を両立する「Society 5.0が目指す未来の都市」**をとともに考え、描いていくことを目指す。**展示演出テーマは「幸せの都市へ」。**

パビリオン外観



【テーマ展示】 Super Time Lapse ～50億年 幸せの旅～

Society 5.0の世界へ。過去から未来に繋がる社会形成の壮大な物語を“幸せ”の観点から提示「未来の都市」について一緒に考えて貰います。

【コモン展示】

●コモン展示①： Future Life Cube ～未来との対話～

日々の暮らしの中で生まれてくる、小ささまざまな幸せを感じることで、“幸せの都市”を考えるきっかけにしてもらいます。

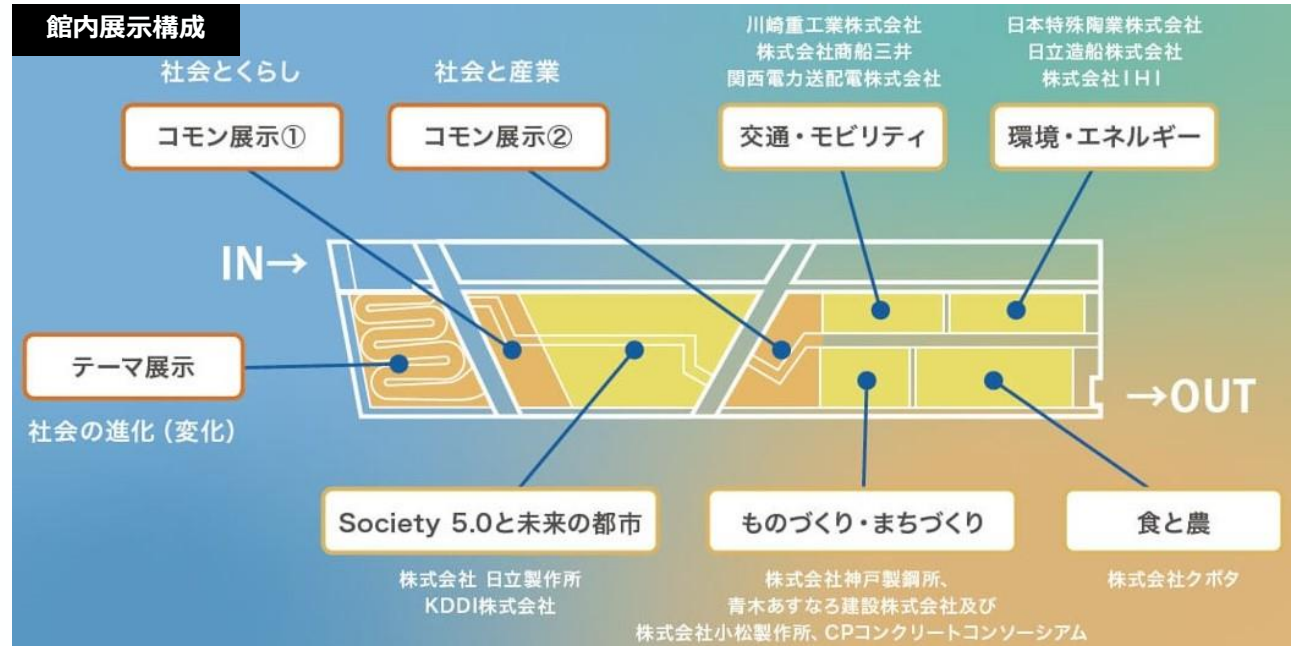
●コモン展示②： City Walker ～ゆめを見た・いまを見た～

“幸せの都市”を構成する「環境・エネルギー」「交通・モビリティ」「ものづくり・まちづくり」「食と農」各分野について考えるきっかけにもらいます。

【個者展示】

Society 5.0の「未来の都市＝幸せの都市」を支える具体的で個性的な技術やシステム・サービスを、5つの分野で各協賛者が体験展示として提供します。楽しみながらこれからの社会について前向きで強い想いをお持ち帰りいただきます。

館内展示構成



楽しさ、学び、気づきを感じる多種多様なイベントを毎日開催

One World, One Planet.

- 世界がもしもひとつの国（星）だったなら -



水と空気のスペクタクルショー 「アオと夜の虹のパレード」



万博の開幕を華やかに彩る開会式・イベント

開会式概要・テーマ

○日時：2025年4月12日（土）14:00～15:10（予定）

○場所：会場内 ※開会式参加者は関係者のみ。

日本放送協会（NHK）にて全国生放送予定。

（放送予定）2025年4月12日（土）13:55～15:15 ※放送時間は変更の可能性あり。

○テーマ：「Re-Connect 巡り、響き、還り、繋がる」

出演者・出演団体（敬称略）

コブクロ（2025年日本国際博覧会アンバサダー）、佐渡 裕（2025年日本国際博覧会アンバサダー）、大阪交響楽団、Osaka Shion Wind Orchestra、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、尾上 菊之助（5代目）、中村 隼人（初代）、中村 蒼玉（初代）、自衛隊音楽隊

開幕を鮮やかに彩るイベント

開幕初日の4月13日会场上空で**ブルーインパルス**が**展示飛行**を実施。

（大阪府内での飛行は35年ぶり）

○日時：2025年4月13日（日） 正午頃

○場所：大阪・関西万博会場上空



（提供：航空自衛隊）

日本の地域の魅力が体感できるイベント



街路市（日曜市）&よさこい祭りinEXPO（仮称）【高知県】

日時：2025年8月22日（金）～23日（土）

場所：EXPOアリーナ「Matsuri」

（提供：高知県）



Japan Fireworks Expo

日時：2025年4月26日（土）、5月31日（土）、6月28日（土）、7月21日（月）、7月23日（水）、8月23日（土）、9月27日（土）、10月8日（水）

場所：夢洲南側護岸

内容：日本を代表する花火大会が全国から集結し花火（約5～10分）を披露
全国の花火師が万博のために製作した芸術玉を披露

7月23日（水）は、スペシャル花火ショー（約20～30分）を披露

日本の地域の魅力が体感できるイベント



世界が躍る日～多様性が織りなす踊りの輪 徳島の阿波踊り～ 【徳島県】

日時：2025年5月2日（金）、3日（土）

場所：EXPOアリーナ「Matsuri」

（提供：徳島県）



（提供：大阪府・大阪市万博推進局）

大阪ウィーク【大阪府・大阪市及び府内全ての市町村】

日時：（春季）2025年5月9日（金）～18日（日）

（夏季）2025年7月24日（木）～8月3日（日）

（秋季）2025年9月5日（金）～17日（水）

内容：大阪の観光や産業、食文化などを来場者に体験してもらう「大阪43市町村の祭典」や、大阪各地のだんじり・やぐら・太鼓台等の大集合など開催

場所：EXPOホール「シャインハット」、EXPOアリーナ「Matsuri」、EXPOメッセ「WASSE」など



東北の絆まつりのパレード・展示イベント等【東北6県、東北木 綱まつり実行委員会、東北観光推進機構】

日時：2025年6月14日（土）、15日（日）

場所：EXPOアリーナ「Matsuri」

（提供：東北絆まつり実行委員会）

日本文化が体感できるイベント



大相撲万博場所

日時：2025年8月3日（日）

場所：EXPOメッセ「WASSE」

SUMOが世界をひとつにする！ SUMO EXPO 2025

日時：2025年8月4日（月）

場所：EXPOメッセ「WASSE」



Japan EXPO Paris in Osaka 【Japan EXPO Paris in Osaka 実行委員会】

日時：2025年4月26日（土）、27日（日）

内容：フランスで毎年7月に4日間開催される日本文化の総合博覧会。動員数は約25万人をほこり、マンガ、武道、ビデオゲーム、民芸、J-POPから伝統音楽までをカバーし日本の文化やエンターテインメントを幅広く紹介。

場所：EXPOアリーナ「Matsuri」、EXPOメッセ「WASSE」

（提供：JETRO HP）



超歌舞伎＜CHO-KABUKI＞ Powered by IOWN

『今昔饗宴千本桜 Expo2025 ver.』 【日本電信電話株式会社】

日時：2025年6月14日（土）～15日（日）

場所：EXPOホール「シャインハット」

開催期間中のコンサート・ライブ例



Venue : Yumeshima Island, Osaka, Japan Period : 184 days, from Sunday, April 13 to Monday, October 13, 2025 See you in Japan!!

歌手Adoによるオープニング スペシャルライブ

日時：2025年4月13日（日）

場所：EXPOアリーナ「Matsuri」



EXPO 2025 LDH DAY SPECIAL “Jr.EXILE LIVE”

日時：2025年4月29日（火/祝）
場所：EXPOアリーナ「Matsuri」

出演者：

THE RAMPAGE
FANTASTICS
BALLISTIK BOYZ
PSYCHIC FEVER



Lemino Music EXPO LIVE(仮称)

日時：2025年10月5日（日）、
6日（月）

内容：日本から世界をともに目
指すアーティストが集結
し、全世界を熱狂させる
パフォーマンスを披露

場所：EXPOアリーナ「Matsuri」

ナショナルデー・スペシャルデー

- 公式参加者の参加を称える日で、公式参加者の文化に対する理解を深め、国際親善の増進に寄与することを目的にナショナルデー（国・地域）、スペシャルデー（国際機関）を開催。

（ナショナルデーの一例）

4月	5月	6月
 22日 スイス	 13日 韓国	 14日 アイルランド
 26日 タイ	 16日 スペイン	 21日 ブラジル
 28日 パラオ	 23日 オーストリア	 26日 ルーマニア
7月	8月	9月
 3日 日本	 6日 ジャマイカ	 3日 豪州
 11日 中国	 9日 ペルー	 11日 ガーナ
 19日 米国	 15日 インド	 12日 イタリア

- 万博を通じた国際交流を象徴する重要な催事
- 来場者は世界中の文化や価値観を体験
- 開催国日本のナショナルデーを「ジャパンデー」として開催。日本の魅力を国内外に発信。



EXPOナショナルデーホール「レイガーデン」

ほぼ毎日、いずれかの公式参加者の
ナショナルデー・スペシャルデーとなる

公式参加者が行う国際色豊かなイベント



©www.lukasbeck.com

ナショナルデーイベント
【オーストリア】
ウィーン少年合唱団コンサート
日時：2025年5月23日（金）
場所：EXPOナショナルデーホール
「レイガーデン」

ナショナルデーイベント
【アゼルバイジャン】
いのちを繋ぐ

日時：2025年6月5日（木）
場所：EXPOナショナルデーホール
「レイガーデン」



Photos provided by the Heydar Aliyev Center

Photos provided by Poland Pavilion

公式参加者が行う国際色豊かなイベント



ナショナルデーイベント 【スリランカ】

日時：2025年9月27日
(土)

場所：EXPOナショナルデーホール「レイガーデン」

(提供：Sri Lanka Tourism Promotion Bureau)



@Commissioner General for Italy at Expo 2025 Osaka

バチカン美術館所蔵
カラヴァッジョ作
「キリストの埋葬」の展示
【バチカン】
場所：イタリア・バチカン館



ASEAN Presents【東南アジア諸国連合（ASEAN）事務局】

日時：2025年4月28日（金）、5月9日（土）、6月9日（月）
7月7日（月）、8日（火）、8月6日（水）、26日（火）、9月10日（水）

場所：ポップアップステージ南

(提供：東南アジア諸国連合（ASEAN）事務局)

ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団とショパン国際ピアノコンクール受賞者によるコンサート【ポーランド】

日時：2025年8月31日（日）

場所：EXPOホール「シャインハット」



Photos provided by Poland Pavilion

テーマウィーク（世界との対話・交流の場）

- 約 1 週間ごとに 8 つの異なるテーマを設定し、期間中は**同じテーマを持つ企画を集め、来場者に地球規模の課題解決を考えるきっかけを与える取組**。 ※テーマウィークとして実施されたのは、ドバイ万博が初。
- 各ウィークの企画は、**博覧会協会、政府、自治体、公式参加者、協賛者**等によって実施される。



IPMでのプレテーマウィークの模様

分類	テーマ(ウィーク名)
いのちを救う 人と地球上の生命を脅かす課題	地球の未来と生物多様性(9/17~9/28)
	健康とウェルビーイング(6/20~7/1)
	平和と人権(8/1~8/12)
いのちに力を与える 誰もが幸福で豊かな生活を送るための課題	食と暮らしの未来(6/5~6/16)
	学びと遊び(7/17~7/28)
いのちをつなぐ 社会を豊かにするための課題	未来への文化共創 (4/25~5/6)
	未来のコミュニティとモビリティ (5/15~5/26)
いのち輝く未来社会のデザイン まとめ(最終週)	SDGs+Beyond いのち輝く未来社会(10/2~10/12)

クロスカッティングイニシアチブ：経済・イノベーション、人口動態・少子高齢社会、次世代・インクルージョン

万博におけるビジネスマッチング

- 万博開催にあわせ、参加国はビジネスミッション団の派遣を検討。
- 万博は、日本企業にとって、海外企業とのビジネスマッチングを通じた販路拡大や、新たなビジネスパートナーを見つける絶好の機会。自治体にとっても、外国企業を地元に誘致するチャンス。
- 開幕に向け、海外においても機運醸成を図るほか、万博にあわせたマッチングサイトの開設、日本の中堅・中小企業の海外展開支援を目的としたカンファレンス・商談会、ビジネス交流会等の開催を検討中。

■ 検討している企画等

ビジネスマッチングサイトの運営

- ー 時期：2025年4月～
- ー 主催：中小企業基盤整備機構
- ー 内容：来日を予定する海外企業と国内中小企業のマッチングを通じ、展示会への来場や商談機会の創出を促進。

未来思考の中小企業の魅力・価値を発信する展示会

- ー 時期：2025年10月3日～7日
- ー 場所：EXPOメッセ（万博会場内）
- ー 主催：中小企業基盤整備機構
- ー 内容：未来志向の中小企業・スタートアップの技術・製品・取組の展示を通じ、その魅力・価値を世界に発信。

Japan Health

- ー 時期：2025年6月25日～27日
- ー 場所：インテックス大阪（万博会場外）
- ー 主催：経済産業省
- ー 内容：国内外のスタートアップによるコンテストやカンファレンス、交流会等を、万博のヘルスケアウィークに連動する形で実施。

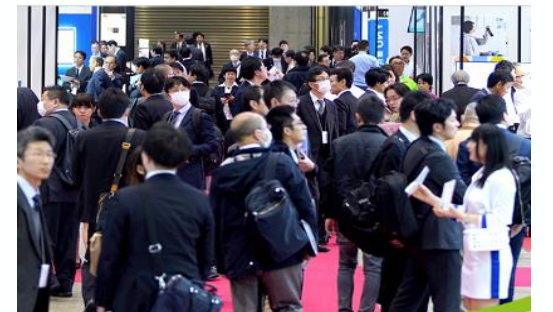
テーマウィークとは
ー 8つのテーマを設け、有識者による講演会やセッションを開催。
ー 会場外のイベントとも、テーマをベースに連動。

この他、JETRO等とも連携し、万博開催期間中、テーマウィークのイベントの中で、日本の中堅・中小企業の海外展開支援を目的としたカンファレンスや商談会、ビジネス交流会等の開催を検討

＜商談会の様子＞



Japan Health
By Informa Markets



1 大阪・関西万博について

2 万博を開催する意義

3 大阪・関西万博の魅力

4 **開幕に向けた機運醸成**

機運醸成の課題と今後の取組み

首都圏
エリア

大阪
関西
エリア

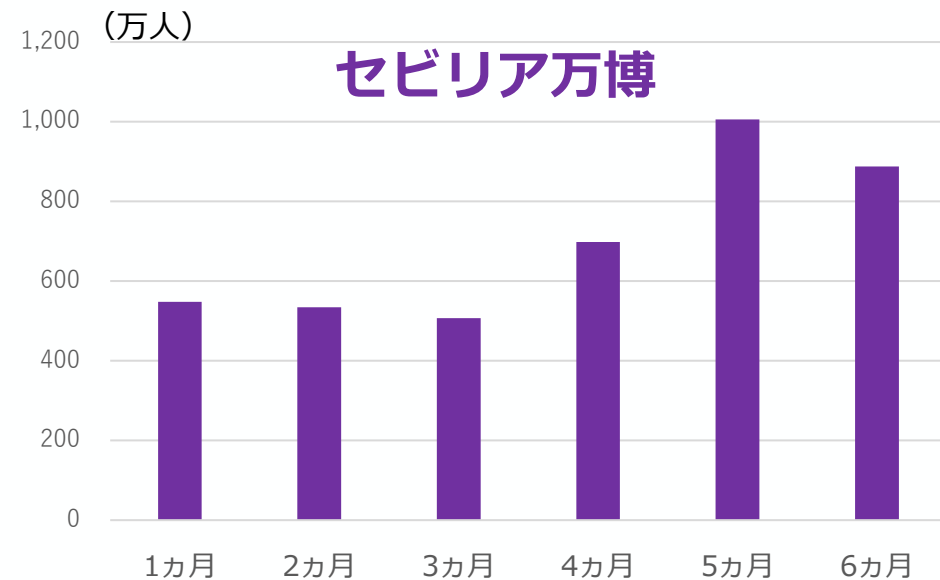
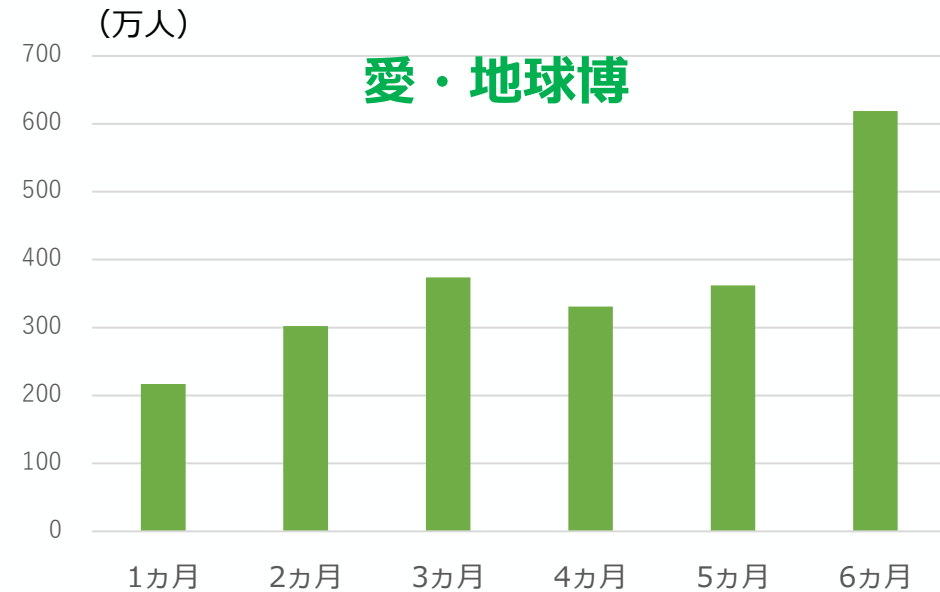
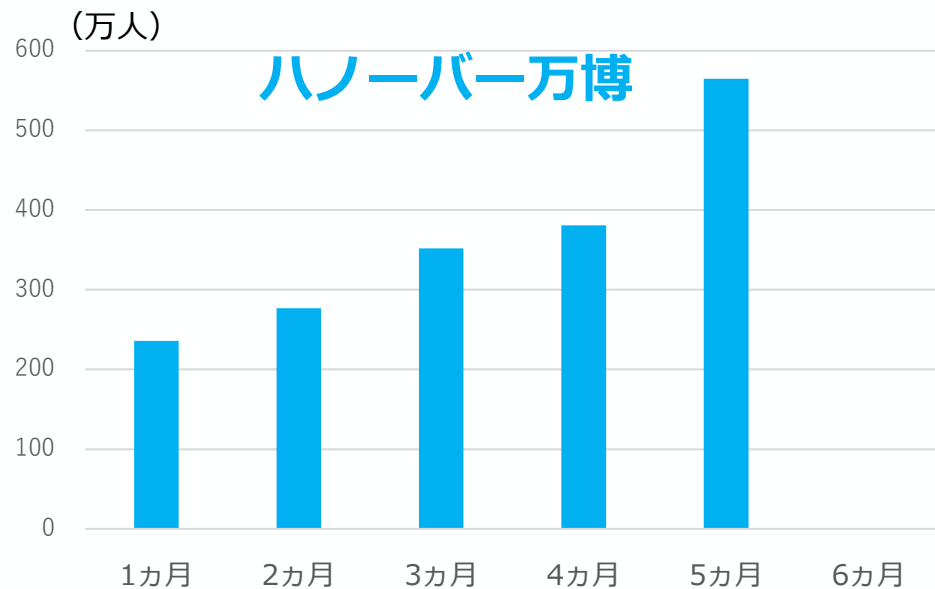
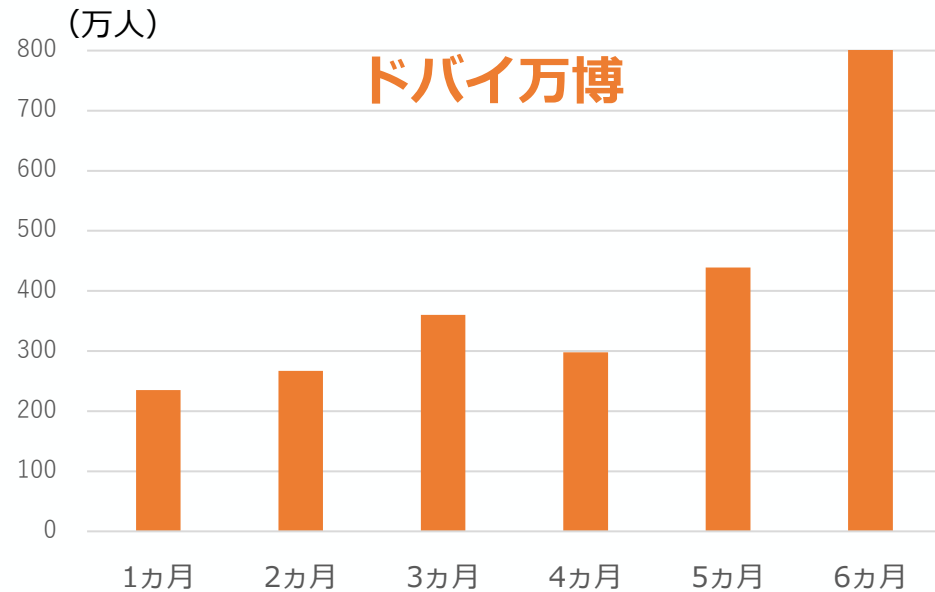
全国
連携

- 魅力あるコンテンツ発信
- SNSの最大活用
- 観光等地域資源との連携



(出所:愛・地球博ウェブサイト)

(参考) 後半に混雑するのが万博の常



入場券種・料金の一覧

- 2023年11月30日から入場券の前売り販売を開始。公式販売Webサイトのほか、博覧会協会と契約した旅行代理店など販売事業者から購入可能。

前売期からの販売

チケット概要		大人 (満 18 歳以上)	中人 (満 12-17 歳)	小人 (満 4-11 歳)
開幕券 (4月12日まで販売 ※1)	2025年4月13日から 2025年4月26日まで1回入場可	4,000円	2,200円	1,000円
前期券 (4月12日まで販売 ※1)	2025年4月13日から 2025年7月18日まで1回入場可	5,000円	3,000円	1,200円
早割一日券	会期中いつでも1回入場可 【販売期間】 2024年10月7日～2025年4月12日	6,700円	3,700円	1,700円
夏パス (8月31日まで販売)	2025年7月19日から 2025年8月31日まで 11時以降何度でも入場可	12,000円	7,000円	3,000円
通期パス (10月3日まで販売)	2025年4月13日から 2025年10月3日まで 11時以降何度でも入場可	30,000円	17,000円	7,000円
特別割引券 (会期終了まで販売)	障がい者手帳等をお持ちの方 及び同伴者1名が購入可能 会期中いつでも1回入場可	3,700円	2,000円	1,000円

会期中の販売

チケット概要		大人 (満 18 歳以上)	中人 (満 12-17 歳)	小人 (満 4-11 歳)
一日券	会期中いつでも 1回入場可	7,500円	4,200円	1,800円
平日券	土日祝を除く 平日11時以降1回入場可	6,000円	3,500円	1,500円
夜間券	会期中いつでも 17時以降1回入場可	3,700円	2,000円	1,000円

※価格は税込です。※年齢は2025年4月1日時点の満年齢です。3歳以下の方は無料となります。※入場チケットは、スマートフォンやパソコンから購入できます。また、旅行代理店やコンビニ、各種プレイガイドなどでも購入できます。
※来場にあたっては原則来場日時予約が必要となります。※団体割引券もあります。※チケットの詳細については万博公式WEBサイトをご確認ください。※1「開幕券」「前期券」は販売状況により販売期間が変更となる可能性があります。



チケット購入はこちらから

万博チケット



4/12
までの販売

紙チケットの導入

- Webでの購入に慣れていない層やコンビニ等身近な場所での購入、気軽にプレゼント可能など誰もが気軽にチケットを購入できるよう、予約不要な紙チケットを導入。

※混雑などが予想される日については、予約必須

- 10月13日以降、全国のコンビニや旅行会社の店頭での絶賛販売中。

(紙チケットの印刷例)



- ①万博公式Webサイトのチケットインフォメーションで事前に来場日時予約をしてください。
特に混雑が予想される以下の日は必ず予約が必要です。
予約必須日 《4/26～5/7、6/1～8/8の土日祝日、8/9～31、9/13～10/13》

- ②来場日時予約をすると、引換えは不要となり、バビリオン予約・イベント予約・パーク&ライド予約などの事前予約サービスも受けられます。

- ③予約なしでも、上記の予約必須日を除く午前11時以降、ゲート前でQRコード付当日券に引換えて入場できます。
ただし、来場予約が相当数を超える場合には、入場できない場合もありうることをご承知おきください（博覧会協会ホームページなどで随時公表します）。

事前来場日時予約はこちら
<https://expo2025.pla.jp>
10/31より受付開始

当日ゲート前でチケットへの
引換えが必要です。

公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会 <https://www.expo2025.or.jp>

入場券制度の改善について

- 誰もが簡単にチケットを購入して来場いただけるよう新たなチケット購入方法など入場券制度を改善
- 日時予約やパビリオン予約などスマートフォンでの予約手続きなしで万博を楽しむことのできるガイド公表

1. 入場チケットの制度改善

(1) 入場チケットの買いやすさ向上のため「簡単来場予約チケット」(仮称)の導入

- ・入場する機能に特化して簡単に購入できる電子チケットを開幕日から販売
(来場日時指定で、来場予約変更やパビリオン等の事前予約はできない)

(2) 入場ゲート前での当日券販売

- ・会期中、入場ゲート前で購入できる当日券を販売

(3) 早期来場促進のための通期パス割引と各種チケットの使いやすさ改善

- ・4・5月来場者限定で、通期パスの割引販売 (大人通常30000円→24000円)
- ・通期パス等での入場可能時間を拡大 (11時から→9時から) など

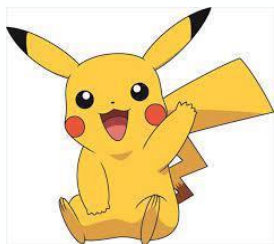
2. スマートフォンなどでの手続きなしでも万博を楽しむことができるガイド公表

(ポイント)

- ・入場チケットは、最寄りのコンビニ・旅行会社で紙のチケット/引換券を来場当日まで販売
- ・入場ゲート前での当日券も販売
- ・事前予約なしで多数のパビリオン・イベントを観覧でき、会場内で当日登録(予約)も可能
- ・会期後半は混雑が予想されるため、気候もよい会期前半、特に4・5月の来場がおすすめ

スペシャルサポーター（25年2月現在）

- 万博の発信など応援いただける著名人等をスペシャルサポーターとして博覧会協会が任命。
- イベント出演、動画出演、SNS等を通じた発信などにご協力いただく。



ポケットモンスター



帆船みらいへ



ぺえ



はるな愛



高橋藍



QuizKnock



ハローキティ



NMB48



THERAMPAGE, FANTASTICS, BALLISTIK BOYZ, PSYCHIC FEVER ※LDH JAPAN



青木崇高



IMMA



くまもん



伊原六花



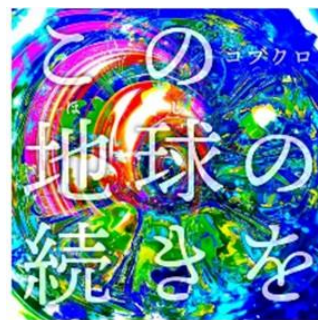
ゆうちゃみ、ゆいちゃみ

テーマソングについて

- 22年7月の1000日前イベントにて、アンバサダーのコブクロがテーマソング「この地球の続きを」を公表。万博のPRや機運醸成につながる目的であれば音源・楽譜を無償で利用可能。
- 学校行事や商店街のイベントなど様々な場面で活用いただくことによるテーマソングの普及を目的としてオリジナルダンスや盆踊りの振り付けを制作。振り付け動画や踊り方リーフレットなどをHPで公開中。

【活用例】

- 万博PRイベント、商業施設等でのBGM
- 各地の盆踊りイベントでのBGM
- 万博テーマソングとしての歌唱、演奏、合奏、ダンス等（学校行事等での活用）
- 協会HP オフィシャルテーマソング（ダンス動画・MV・歌詞等）
<https://www.expo2025.or.jp/overview/themesong/>
- テーマソング使用申請・音源ダウンロード
<https://themesong-dl.expo2025.or.jp/>
- ダンス教則ビデオ
https://www.youtube.com/watch?v=roCzNPrqS_Q
- 盆踊り踊り方リーフレット・振り付け動画
<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240531-05/>



【歌詞】

（作詞・作曲）

小淵健太郎

黒田俊介

（2025 未来見に行こう！）
当たり前に空を飛べる 100年先を 想像できるかい？
（2025 未来見に行こう！）
100年前に 笑われてた 誰かの夢が 今を動かしてる
瞳の色も言葉も 違う
だけど 同じ 願いを持っているはず
こんにちは 桜咲く こんにちは 幕が開く
こんにちは 海を越え この命は 響き合う
輝きながら この地球は この命は 続く
あの日 夢見た世界は もう
幻想じゃないのでしょう 鮮やかなイノベーション
（2025 未来見に行こう！）
こんにちは 桜咲く こんにちは 幕が開く
こんにちは 海を越え この命は 響き合う
こんにちは 桜舞う この地球は 生きている
こんにちは いつの日か A Whole New World
飛べる日を 夢見続ける
子供達が変わってゆく この地球の続きを
（2025 未来見に行こう！）
（2025 未来見に行こう！）

官邸のミャクミャク設置について

- 24年12月10日（木）に大阪・関西万博の機運醸成のため、総理大臣官邸のエントランスにミャクミャクぬいぐるみと説明パネル、カウントダウンボードを設置。国内外からの来訪者をお出迎えしている。
- また、25年2月4日（火）にはミャクミャクが言葉を話し、総理を驚かせた。



官邸に設置されたミャクミャク



話すミャクミャクに驚く石破総理

広報プロモーションの取り組み状況

メディアでのPR



●ミyakumyakuアニメ (3/3～3/6 NHKで放送)

雑誌でのPR



●ぴあ(2/27発売)



●公式ガイドブック(3/19発売)

政府を通じたPR



●官邸のミyakumyakuが話す (2/4)



●キティちゃんコラボ動画公開(2/10～)



※2/22より新テレビCM放映開始(関西地区)



●経産省HPで60秒でわかる万博の魅力やコンテンツを順次配信中



URL

シティドレッシング



沿道バナーフラッグ



工事仮囲いへの壁面万博PR広告



ミyakumaのビッグモニュメント
(大阪市役所前)



大阪駅ビルEXPO2025ラッピング



万博情報発信ブース



大阪府内市町村庁舎バナーフラッグ



関西国際空港 バナーフラッグ



通天閣カウントダウン

首都圏における露出

羽田空港（東京国際空港）



【国際線コンコース】



【国際線出発ロビー】



【国際線到着ロビー】



【国内線ターミナル地下1階】



【国内線搭乗口】

成田空港（新東京国際空港）



【第1ターミナルコンコース】



【第2ターミナル4階】

J R



東海道・山陽新幹線
N700系・N700S



東京駅



品川駅



新横浜駅

地方創生から見た万博の取組について

<万博会場を活用した地域プロモーション>

■自治体の会場活用

- ・41府県、6政令市、万博首長連合（43自治体）等が、文化芸術の発信、物産販売などを実施。
- ・地元大阪及び関西広域連合は常設パビリオンを出展。※鳥取県は関西広域連合の9自治体の一つ

<外国人をはじめ来場者の地元への誘客>

■来場者の全国への誘客促進

万博をテーマに関連した観光商品等を発信、販売する観光ポータルサイトを博覧会協会などで構築。博覧会協会のポータルサイトで362件の旅行商品が申請済。

<万博を通じた国際交流の拡大>

■万博国際交流プログラム

ナショナルデー等を活用し、全国の自治体と万博参加国のこども・若者等の海外交流を促進。



<万博を通じた人材育成>

■全国での出前授業（EXPOスクールキャラバン）

万博を通じてSDGsへの理解を深める出前授業等を全国の学校（約200校）で実施。

■修学旅行等の促進

修学旅行と校外学習合わせて120万にの来場を目標に文科省と連携して取組。教育関係者、旅行事業者等に情報発信。利用しやすい学校団体割引料金も設定（小・中学生団体1000円など）

大阪・関西万博イベント情報 自治体催事

- 自治体参加催事及び会場内でのテーマウィークのイベントの実施には、40府県と6政令市が内定。
(栃木県が一般催事に申し込んでいるため、41府県が催事を実施予定。)
- 万博首長連合の参画自治体（うち約50市町村）や関西広域連合も参画自治体合同での催事を実施。

中国

鳥取県：EXPOホール 7/1
島根県：ギャラリーEAST 8/26～9/1
岡山県：メッセ(2/6) 8/21～25
広島県：ギャラリーEAST 8/4～10
山口県：メッセ(2/6) 6/9～14

徳島県：EXPOアリーナ 5/6～7
+メッセ(2/6) 4/29～5/4 (TW分)
香川県：メッセ(2/6) 4/29～5/4
+ギャラリーWEST 9/25～30 (TW分)
愛媛県：メッセ(1/6) 8/27～8/30
高知県：EXPOアリーナ 8/22～23 **四国**

九州合同（福岡・佐賀・長崎・大分・熊本・
宮崎・鹿児島）
：メッセ(6/6) 9/2～6
福岡県：EXPOホール 9/25～26 (TW分)
福岡市：メッセ(2/6) 8/26～31
沖縄県：EXPOホール 8/9 **九州**

関西

滋賀県：EXPOホール 7/23～24
京都府：EXPOホール 4/23
大阪府：大阪ウィーク（会場内全施設）
+メッセ(2/6) 6/26～30 (TW分)
兵庫県：ギャラリーWEST・ポップアップステージ西 5/25～31
+ギャラリーWEST 4/25～5/1 (TW分)
神戸市：ギャラリーWEST・ポップアップステージ南 7/31～8/3
奈良県：EXPOアリーナ 5/26～30
和歌山県：EXPOホール・アリーナ 10/2～3
+メッセ(2/6) 4/29～5/4 (TW分)

関東

千葉県：メッセ(1/6) 8/26～8/31

※栃木県：一般催事への応募

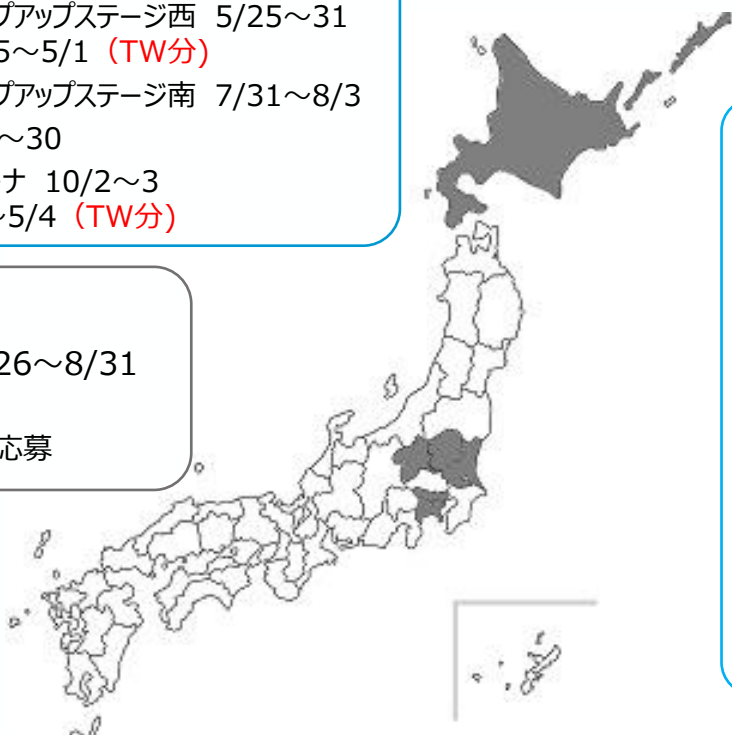
東北合同（岩手・宮城・秋田・青森・福島・山形
および仙台市を始めとする県庁所在地
と連携して参加）
：EXPOアリーナ 6/9～6/13

福島県：ギャラリーWEST 7/18～20

東北

新潟県：ギャラリーWEST 7/11～17
+メッセ(2/6) 6/9～14 (TW分)
富山県：メッセ(2/6) 6/26～30 (TW分)
石川県：EXPOアリーナ 9/1～2
+メッセ(2/6) 8/26～31 (TW分)
福井県：EXPOホール 7/16
山梨県：メッセ(2/6) 8/21～25
長野県：メッセ(1/6) 8/26～31
岐阜県：EXPOホール 6/9～10
静岡県：ギャラリーWEST 6/5～9
浜松市：EXPOホール 9/26
愛知県&名古屋市：EXPOホール 8/22
+メッセ(2/6) 8/21～25
三重県：EXPOアリーナ 9/3～4

北陸中部



大阪・関西万博イベント情報 自治体催事（例）

世界が踊る日～多様性が織りなす踊りの輪 徳島の阿波おどり～【徳島県】

- 日程：5月2～3日
- 場所：EXPO アリーナ「Matsuri」
- 内容：1970年の大阪万博でも披露し、今や日本を代表する踊りとなった「阿波おどり」。2025年大阪・関西万博の会場に設置される大屋根リングが象徴するように、世界中から集う多様な人々を一つに繋げる「輪」をコンセプトとして、会場全体を巻き込んだ形で阿波おどりを披露し、最高の高揚感と一体感を創出する。

※EXPO メッセ「WASSE」ポップアップステージ東内・西・北でも同県のイベントを開催



（提供：徳島県）

●東北絆まつりのパレード・展示イベント等【東北六県、東北絆まつり実行委員会、東北観光推進機構】

- 日程：6月14～15日
- 場所：EXPO アリーナ「Matsuri」
- 説明：東北を代表する6つの夏祭り（青森ねぶた祭、盛岡さんさ踊り、秋田竿燈まつり、山形花笠まつり、仙台七夕まつり、福島わらじまつり）が結集し、パレードやショーを実施するほか、東北6県のPRブースを設置する。

※ブース設置期間調整中



（提供：東北絆まつり実行委員会）

※写真はイメージであり、実際のイベント内容等は 変更になる可能性があります。

大阪・関西万博イベント情報 自治体催事（例）

「食」をテーマとした催事【新潟県】

- 日程：6月9～14日
- 場所：EXPO メッセ
- 内容：テーマウィークの1つ「食と暮らしの未来ウィーク」の期間に合わせて、新潟県の「食」に関するセミナーやトークイベントを開催する。会場では、関連する産品等の試飲・試食、物販（日本酒を含む）を実施するとともに、伝統芸能披露や観光商品の販売もあわせて行い、県の魅力を発信する。

※ギャラリーWestでも、県特産品の錦鯉や伝統工芸品、地場産品等の展示を行う予定。



（提供：新潟県）

「まんが王国とっとり」を全面に打ち出した魅力PRイベント【鳥取県】

- 日程：7月1日
- 場所：EXPOホール 「シャインハット」
- 内容：世界にアピールできる魅力の1つである、まんがを全面に打ち出した一日イベントを開催する。鳥取県ゆかりの著名人等によるトークショーやライブ、郷土芸能や特産品抽選なども盛り込み、県の魅力をPRしていく予定。



※公益社団法人
鳥取県観光連盟
公式サイトより引用

※写真はイメージであり、実際のイベント内容等は 変更になる可能性があります。

（提供：鳥取県）

関西パビリオン（関西広域連合）について

関西広域連合の構成団体である**7府県（滋賀県・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・鳥取県・徳島県）**と連携団体である**福井県・三重県**の**全9府県**が参加。奈良県以外の8府県は個別に展示スペースを設ける。

鳥取県は、「とっりの誇る巨匠（※）」のキャラクター像や風紋を施した巨大な壁で来場者を出迎える「まんが王国とっとり」を導入展示とし、観光情報も発信。メイン展示は、「鳥取無限砂丘」と題して、来場者が「探偵」となって、鳥取砂丘の砂を敷き詰めた床面に虫眼鏡デバイスをかざし、鳥取県の魅力アイテムを発見する体験を提供。 ※水木しげる（ゲゲゲの鬼太郎等）、谷口ジロー（孤独のグルメ等）、青山剛昌（名探偵コナン等）

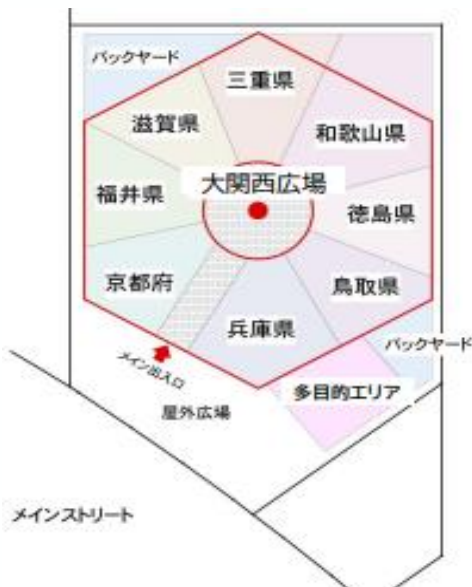
本年5月に、出展基本計画を公表。**テーマは「いのち輝く関西悠久の歴史と現在」。****①関西全体を表現する展示エリア、②出展参加府県による独自展示エリア、③WEBパビリオンを展開し、**関西広域連合及び参加府県が創意工夫を凝らし魅力ある関西を表現。

建物のコンセプトは、「笑顔あふれる輝く未来へ、いつも楽しい、にぎわいのパビリオン」。灯籠をイメージした六角形のパビリオンで、膜をスクリーンとしたプロジェクションマッピングを検討。

＜外観イメージ＞



＜内部レイアウト図＞



＜内部イメージ＞



＜鳥取県の展示イメージ＞



万博首長連合の取組 -LOCAL JAPAN展の開催-

- 万博首長連合は、日本全体の発展とともに万博レガシーの構築を目指す市区町村長の連合体（合計666の自治体が参画）
- うち43自治体が、万博会場で地域の魅力を発信（会期中の7.28-7.31）

01



味わい豊と食の豊かさ

FOOD

02



HEALTH

健やかに生きる長寿の知恵

03



お祭りの多文化交流

FESTIVAL

04



文化・伝統技法を未来へ

CULTURE

05



日本各地の豊かな自然

NATURE

06



いのちを繋ぐ日本の霊性

SPIRITUAL

日本の魅力を6テーマに分けてお届け

小項目	参加自治体
日本各地の食と世界を“共創おにぎり”で結ぶ	村上市、松原市、有田市、長門市、多久市
日本各地に息づく暮らしの叡智 健康・美・長寿による地方創生推進サミット（仮）	京丹後市、泉大津市、泉南市、箕面市
音楽・伝統芸能を通じた国際交流（仮）	那須塩原市、豊中市、沖縄市
神事と先祖供養から生まれた祭り、ビートの違い（仮）	安芸高田市、徳島市
開運招福・舞を通じた鼓舞の力	泉佐野市、益田市
手工芸・いろいろな素材の違い	岸和田市、貝塚市、東かがわ市、須崎市
金物工芸の迫力（仮）	越前市、三木市
北陸の伝統工芸（仮）	南砺市、小松市
鉄と土と火と、（仮）	三条市、甲賀市
Tea Journey ～日本茶の文化と風味を楽しむ～	鈴鹿市、所沢市、狭山市、入間市、生駒市
湯治文化を科学する貴方に合う湯？（仮）	熱海市、焼津市
古き良き、江戸時代ヘタイムスリップ	三島市、枚方市、和泉市、箱根町
人々の暮らしとともに舞い続けられた神楽と職人の技	浜田市、西都市、西米良村、木城町
水に感じる日本の神性さ（仮）	横手市、姫路市

全国から集結した43地域が14の共創コンテンツに

観光ポータルサイトを通じた地方誘客

- 万博に来場した海外旅行客に、万博チケット購入サイト等のチャネルを経由して全国各地の観光情報と旅行商品を提供、誘客するポータルサイトを構築（日英中韓の4言語対応）
- 観光庁より、地方誘客を促進する旅行商品造成を支援するとともに、全国の自治体・DMO・旅行会社等に対してサイトへの登録を働きかけ。11月7日現在、申請件数546件（承認474件、サイト掲載済み109件）

※体験、日帰り、宿泊コンテンツ合計

例1：瀬戸内タコ壺漁業見学&遊覧体験&タコ昼食

概要

- 香川県はタコ消費量が全国第1位。
- 高松沖合からの漁業見学をするとともに、伝統的に行われている「たこぼなわ漁」を実際に体験可能。
- 昼食では、蛸づくし定食を提供。
- 1グループにつきタコ1匹（1kgあたり6,000円（時価））プレゼント。

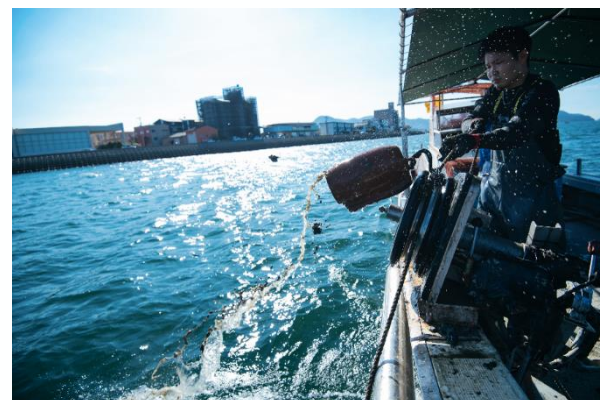


場所：香川県高松市

金額：1名5,800円
（大人／小人同額）

行程：

09:30 集合
10:00 出航、タコ壺漁見学&遊覧
（女木島・男木島周辺）
12:00 海鮮食堂にて、タコ和定食
13:00 解散



例2：世界唯一震災復興を空から感じるヘリコプター遊覧飛行

概要

- 東日本大震災で大規模な津波被害を受けた仙台市沿岸部の様子を学んだ後、ヘリコプターで遊覧飛行。
- 震災の記憶と復興の軌跡、未来を創造する大地に生まれ変わった仙台市の「今」を体感。
- 英語対応可能なパイロットによるインバウンド対応可能。



場所：宮城県仙台市

金額：おひとり21,000円

行程：10:00 仙台空港集合
パンフレット、動画を通じて震災を学ぶ
沿岸部復興エリアを遊覧飛行（10分）
10:30 仙台空港解散



万博国際交流プログラムについて

- 全国の自治体と万博参加国の子どもや住民等の間での、ビジネス・文化を始めとする幅広い分野での国際交流の取組を支援。
- 万博開催を契機に、自治体が万博参加国と既存の交流を活性化させたり、新たな交流を始めたりすることを通じて、地域の子どもたちの育成や、地域の魅力の発信、経済的な交流の強化等、万博開催後も地域のレガシーとなる取組を促進。
- 10月末までに登録された交流計画は133件（87自治体（15府県72市区町村））。交流相手国は74か国。

対 先進国

■ 既存の姉妹都市交流の効果増進

■ 国内で実施してきた取組の海外展開

■ 相手国と連携した地元産品開発

等

【大阪府】

大阪府/フランス・米国・オーストラリア、アラブ首長国連邦・ベトナム・イタリア・中国・インドネシア
 大阪市/オーストラリア・中国・ブラジル・ドイツ・韓国、ペルー・ベトナム・ガーナ・ケニア・ポリビア・
 ルワンダ・パプアニューギニア、岸和田市/フランス、豊中市/米国、吹田市/スイス
 八尾市/米国・中国、泉佐野市/ウガンダ、富田林市/米国
 富田林市・羽曳野市・藤井寺市・大阪狭山市/エジプト
 河内長野市/ブルキナファソ・米国、松原市/オーストラリア・
 韓国・タンザニア、和泉市/セネガル、高石市/マダガスカル
 東大阪市/ベナン・タンザニア・コートジボワール・ボツワナ
 泉南市/フィリピン、交野市/エチオピア

【京都府】

京都府/インドネシア、ベトナム、チリ
 亀岡市/米国、オーストラリア

【鳥取県】

鳥取県/ジャマイカ

【岡山県】

岡山県/韓国

【広島県】

広島市/カメルーン
 福山市/リトアニア
 北広島市/ドミニカ共和国

【大分県】

大分県/英国
 竹田市/パラグアイ
 杵築市/ジンバブエ、ブルンジ

【長崎県】

雲仙市/デンマーク

【鹿児島県】

三島村/ギニア

【宮城県】

えびの市/マダガスカル

【滋賀県】

滋賀県/ブラジル
 近江八幡市/モザンビーク

【徳島県】

上勝町/ナイジェリア
 松茂町/ガーナ
 上板町/ヨルダン

【香川県】

香川県/イタリア、パラオ、
 ブラジル、ベトナム
 香川県・丸亀市/スペイン

【高知県】

本山町・土佐町/
 セーシェル

【愛媛県】

愛媛県/モザンビーク
 愛南町/カナダ

【佐賀県】

佐賀県/オランダ
 佐賀市/トンガ

【福岡県】

福岡市/アラブ首長国連邦・カタール・サウジアラビア

【福井県】

福井県/ブラジル
 福井市/スロベニア

【岐阜県】

岐阜県/フランス、ポーランド、
 リトアニア、英国、ハンガリー
 岐阜県・多治見市/中国
 岐阜県・関ヶ原町/米国、ベルギー
 岐阜市/中国
 恵那市/ポーランド
 八百津町/リトアニア

【奈良県】

奈良県/ウズベキスタン
 大和高田市/オーストラリア

【富山県】

南砺市/トリニダード・トバゴ

【石川県】

石川県/韓国
 志賀町/アゼルバイジャン

【三重県】

三重県/ブラジル

【和歌山県】

有田市/アラブ首長国連邦

対 途上国

■ 今後の成長地域（アフリカなど）との交流

■ 国内で実施してきた取組の海外展開

■ 外国人を含む多様化社会の意識喚起

等



万博国際交流プログラムの事例

事例 1：地場産業のグローバル進出×万博

○兵庫県三木市とフランス

- 2020年オリンピックの際に、フランス陸上チームのホストタウンとなったことがきっかけ。
- 三木市特産の金物の技術を生かし、手首の負担が少ないぶどうの剪定ばさみ等を海外展開。
- 万博会期中は、三木市を舞台にフランスパビリオン関係者（フランス博覧会公社等）を招いた文化体験交流事業を実施予定。また、会期後には、両国の高校生同士の国際交流や産業交流による地域活性化の取組み（日本酒とフレンチのコラボ、伝統文化である三木金物を用いた食に関する課題の解決等）の実施を検討。



事例 2：地域の未来を担うこどもたちの育成×万博

○栃木県那須塩原市とオーストリア

- 平成17年度からリンツ市と中学生の交流（平成28年～ 姉妹都市）。
- 音楽を題材に、両国の中・高生の合唱を通じた交流を実施。
- 万博会期中も、万博会場内（オーストリアパビリオン等）で、那須塩原市とオーストリア・リンツ市の青少年による合唱交流を実施予定。
- 那須塩原市とオーストリアの青少年が協働して開発した料理を市内のイベントで発表し、そこにオーストリアの万博関係者等を招待予定。



万博国際交流プログラムの事例

事例3：今後の成長地域（アフリカなど）との交流

○大阪府東大阪市とコートジボワール・タンザニア・ベナン・ボツワナ

- 万博をきっかけとした市内企業等のアフリカ地域との関係構築や相互の文化理解の取り組み。
- 「大阪アフリカビジネスフォーラム」でのアフリカ企業関係者とのビジネスマッチングの場などを提供。
- 万博会場における大阪ウィークにおいて、パフォーマー参加によるアフリカ音楽LIVEやファッションショー、東大阪市の小学生が異文化について学んだことについてステージ発表を予定。



事例4：相手国と連携したインバウンド富裕層向け観光商品開発

○福岡県福岡市とアラブ首長国連邦・カタール・サウジアラビア

- 中東の富裕層の西日本・九州への観光誘客を目指し、官民プロジェクトにより相手国の旅行会社を招いてFAMトリップを行い、新たな周遊型観光商品を開発する取り組み。
- 「西のゴールデンルート」に関わる西日本・九州の自治体とも連携し、日本側の観光産業関係者との間で相互理解のための交流を行うことで、相手国のニーズ、文化や習慣に沿った付加価値の高い観光商品の開発・PRを図る。



開催に向けた準備（IPMの開催）

- IPMとは、参加国・地域・機関を対象に博覧会協会が招集する、博覧会参加に向けた国際会議。大阪・関西万博に向けて、参加招請も兼ねた「企画会議」を2回、準備会合となる「参加者会議」を3回実施。

	種別	開催日	会場	参加者数	内容
第1回	国際企画会議	2022年10月26日	大阪府立国際会議場	86ヶ国・機関 約190名	大阪・関西万博に向けた初めてのIPMとして参加招集を兼ねた計画説明 等
第2回		2023年6月6日	ハイアットリージェンシー大阪	100ヶ国以上 約230名	タイプB/Cで出展を検討している国・地域・機関に向けた企画会議
第3回	国際参加者会議	2023年 11月14日・15日	大阪府立国際会議場	150ヶ国・地域 7機関 約500名	初の参加者会議として各種参加実務の説明 ワンストップショップ個別相談会のへ併催 PR展示とエクスカーションによる地域紹介
第4回		2024年 6月25日、26日	奈良県コンベンションセンター	約160の国・地域・機関 約600名	パビリオン設置に向けた各種実務課題に関する説明と討議 会期本番に向けた運営体制の構築
第5回		2025年 1月15日、16日	アクリエひめじ	約160の国・地域・機関 約600名	イベント準備等に関する情報提供、会期中の運営についての最終調整 公式参加者による情報発信機会の提供

(参考) 博覧会協会の体制

【事務局組織図】

2019年1月30日

法人設立

2019年4月19日

万博特別措置法成立

2019年5月31日

経済産業大臣が当協会を博覧会
業務を行う法人に指定

2019年10月21日

内閣府より公益認定を受け、
「公益社団法人」となる

○人員

国・大阪府・大阪市・関西広域連合構成府県市・

経済界等より職員を派遣 (1/6時点 約840名)

